

第12回 CVIT レジストリー データマネージャー会議

J-SHD データ集計

ご登録にご協力いただきました
CVIT会員の皆様に心から感謝申し上げます

レジストリー委員会 委員長 天野哲也、 副委員長 石井秀樹

実務担当 Working Group:

委員長 香坂 俊

山地杏平(J-PCI リーダー; 解析担当)、飯田修(J-EVT リーダー)、
新家俊郎(J-SHD リーダー)、高原充佳(解析担当)



筆頭発表者名：新家俊郎

国内のSHDインターベンション治療 1

(n)

7000

6000

5000

4000

3000

2000

1000

0

1201

6084

2015

2016

2017

2018

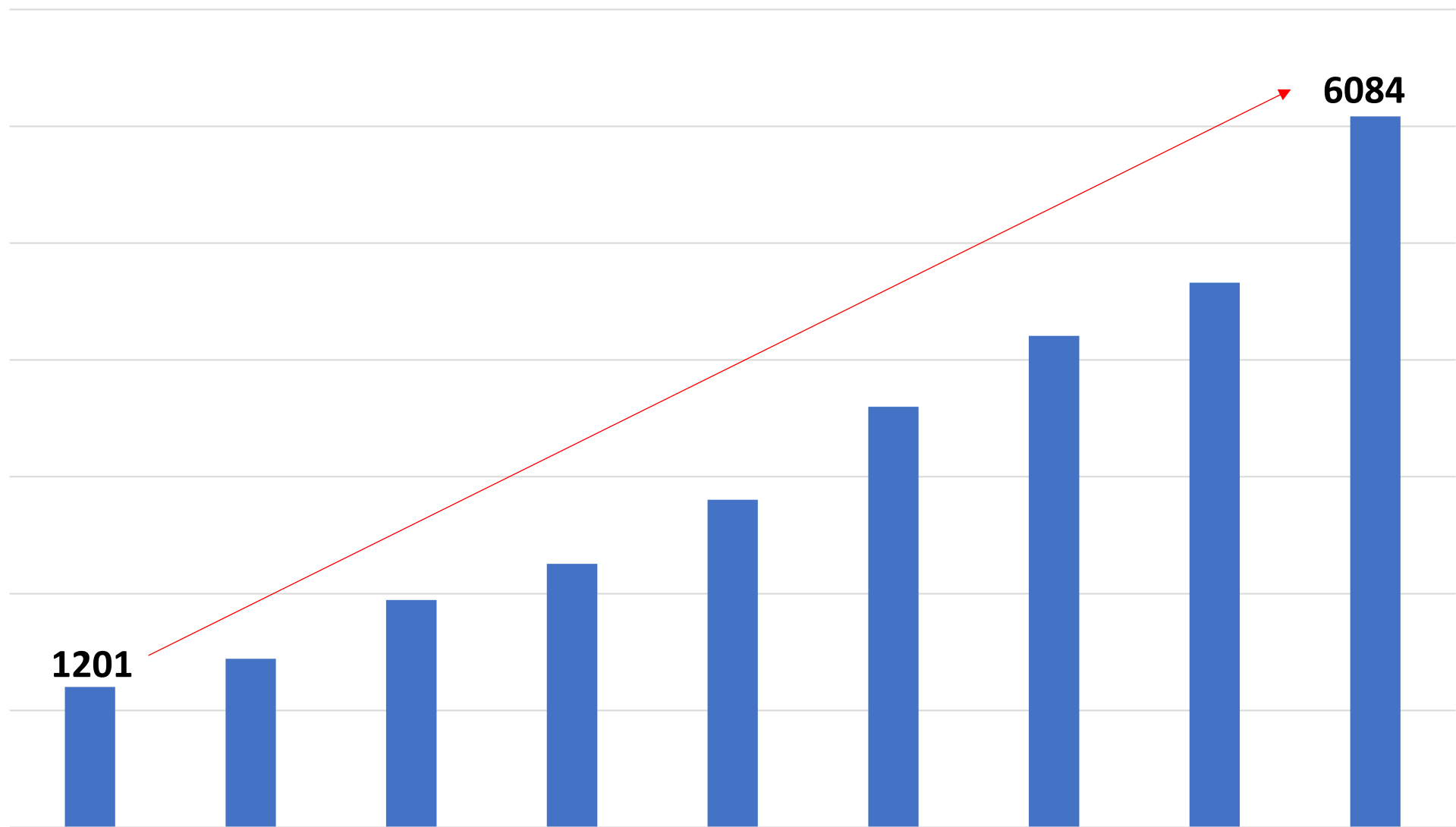
2019

2020

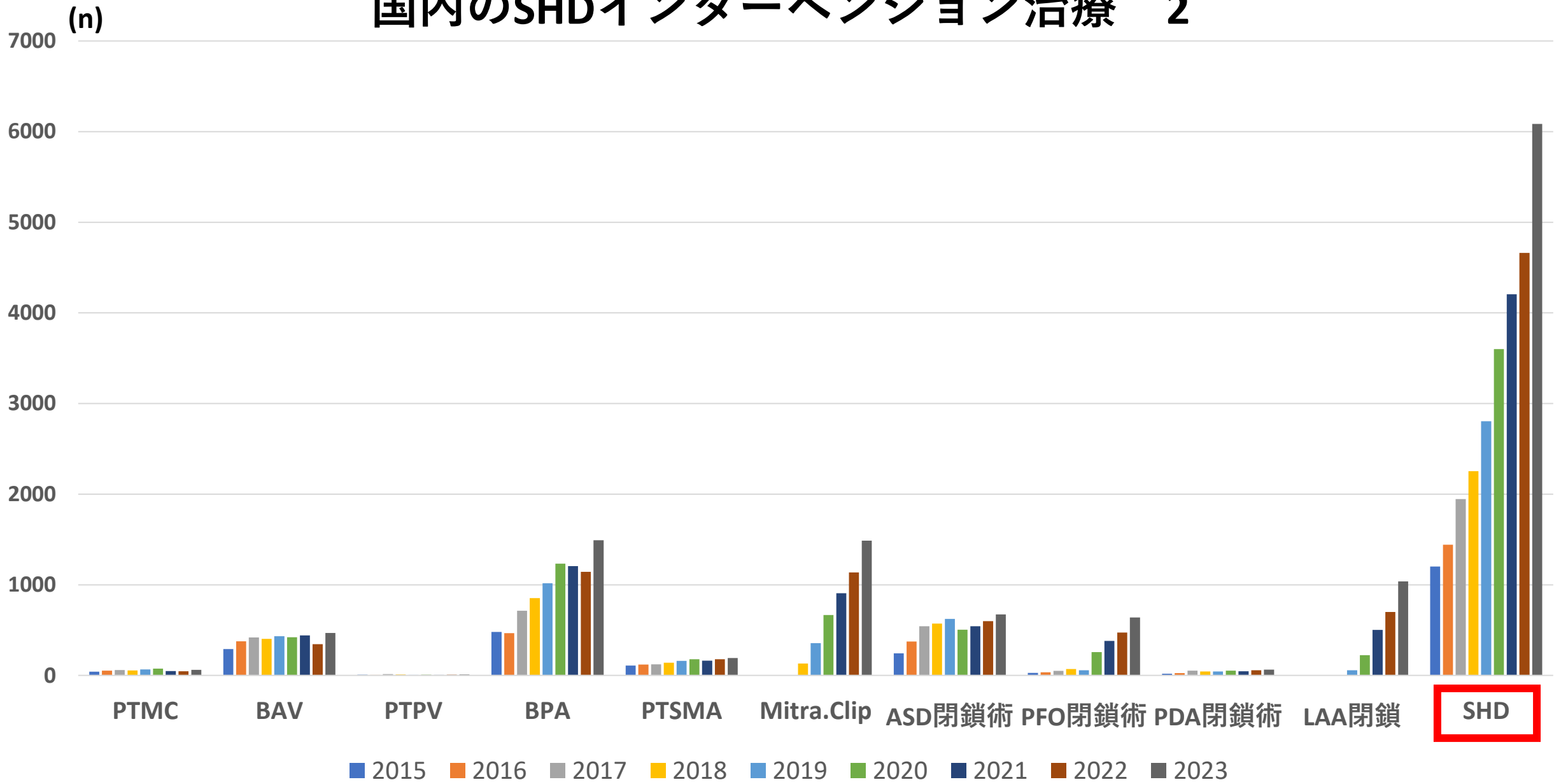
2021

2022

2023



国内のSHDインターベンション治療 2



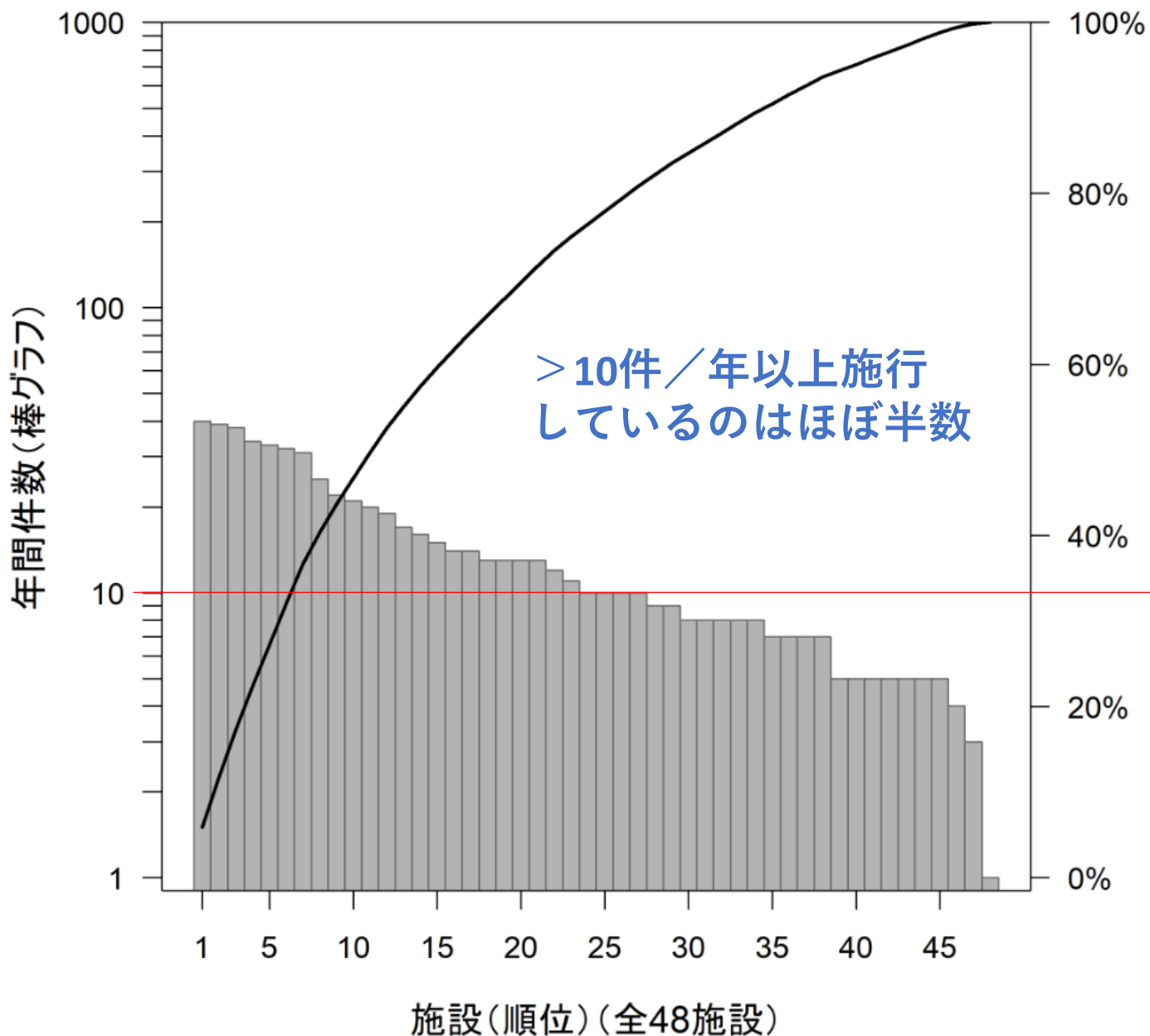
経皮的ASD閉鎖術

NYHA

- ・ I 60.2% [400/665]
- ・ II 34.6% [230/665]
- ・ III 4.4% [29/665]
- ・ IV 0.9% [6/665]

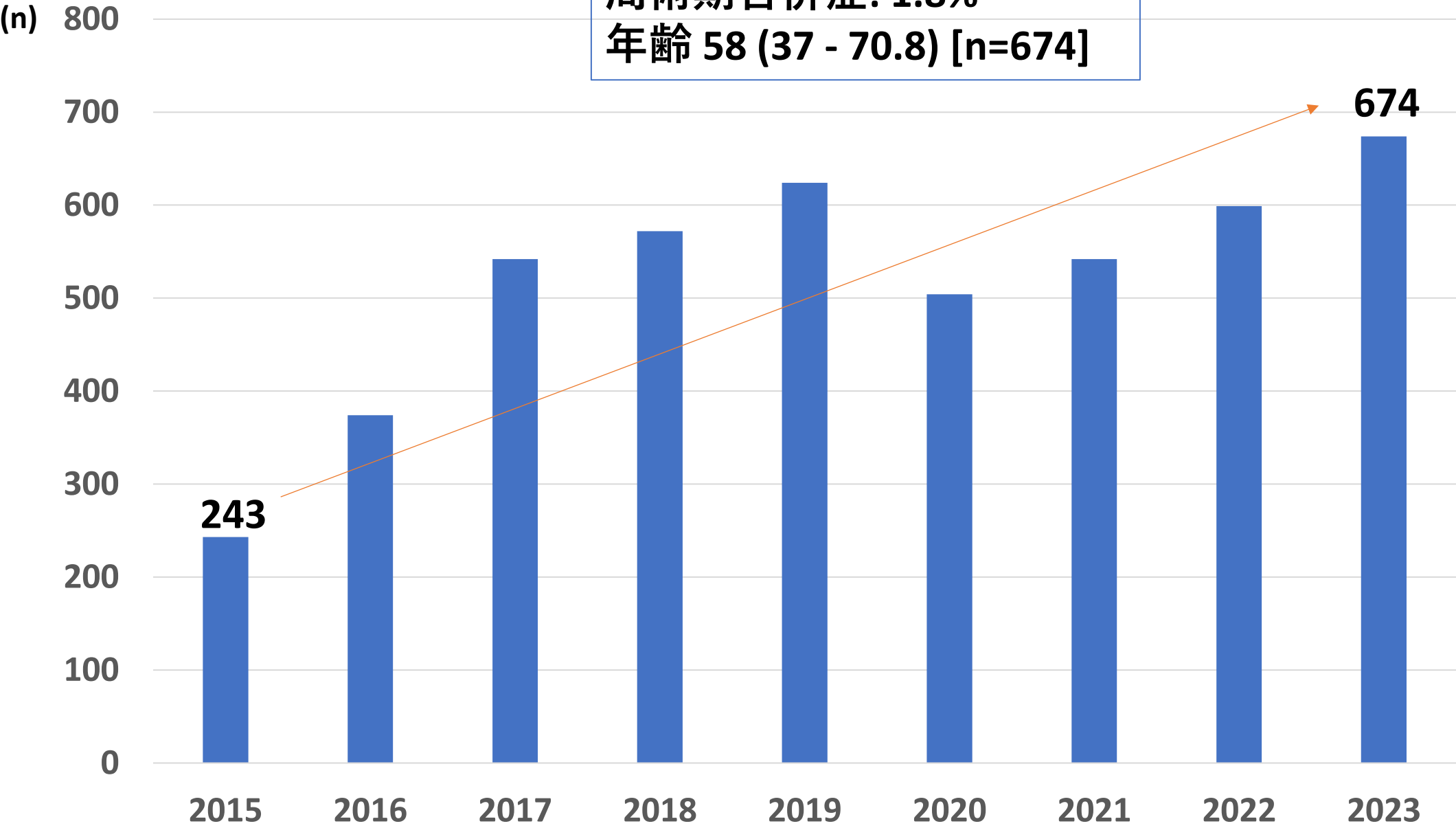
- ・ 局所麻酔 12.2% [82/673]
- ・ 全身麻酔 87.8% [591/673]

術前径.短軸径 11 (8 - 14) [n=672]
術前径.長軸径 15 (11 - 19) [n=672]
(mm)



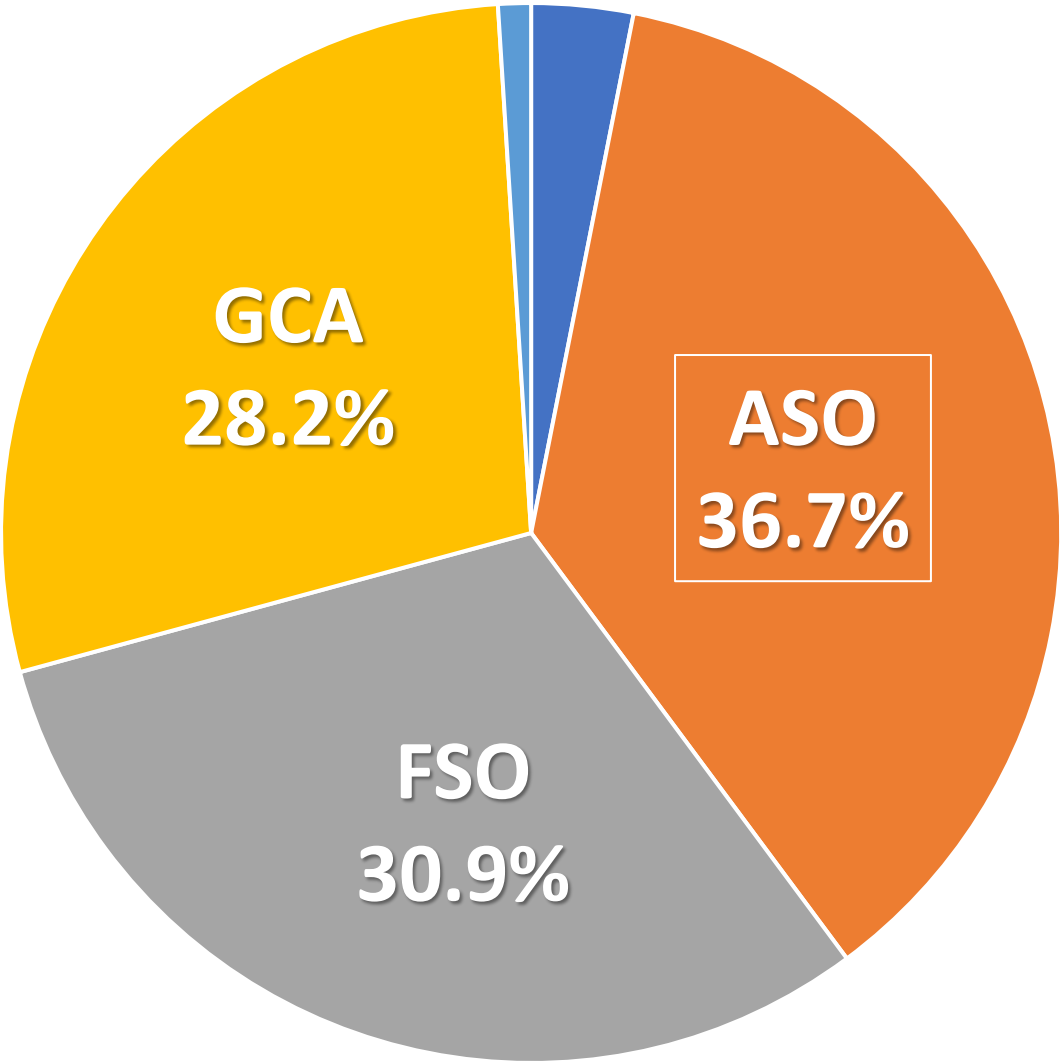
經皮的ASD閉鎖術

手術成功: 98.7%
周術期合併症: 1.8%
年齡 58 (37 - 70.8) [n=674]



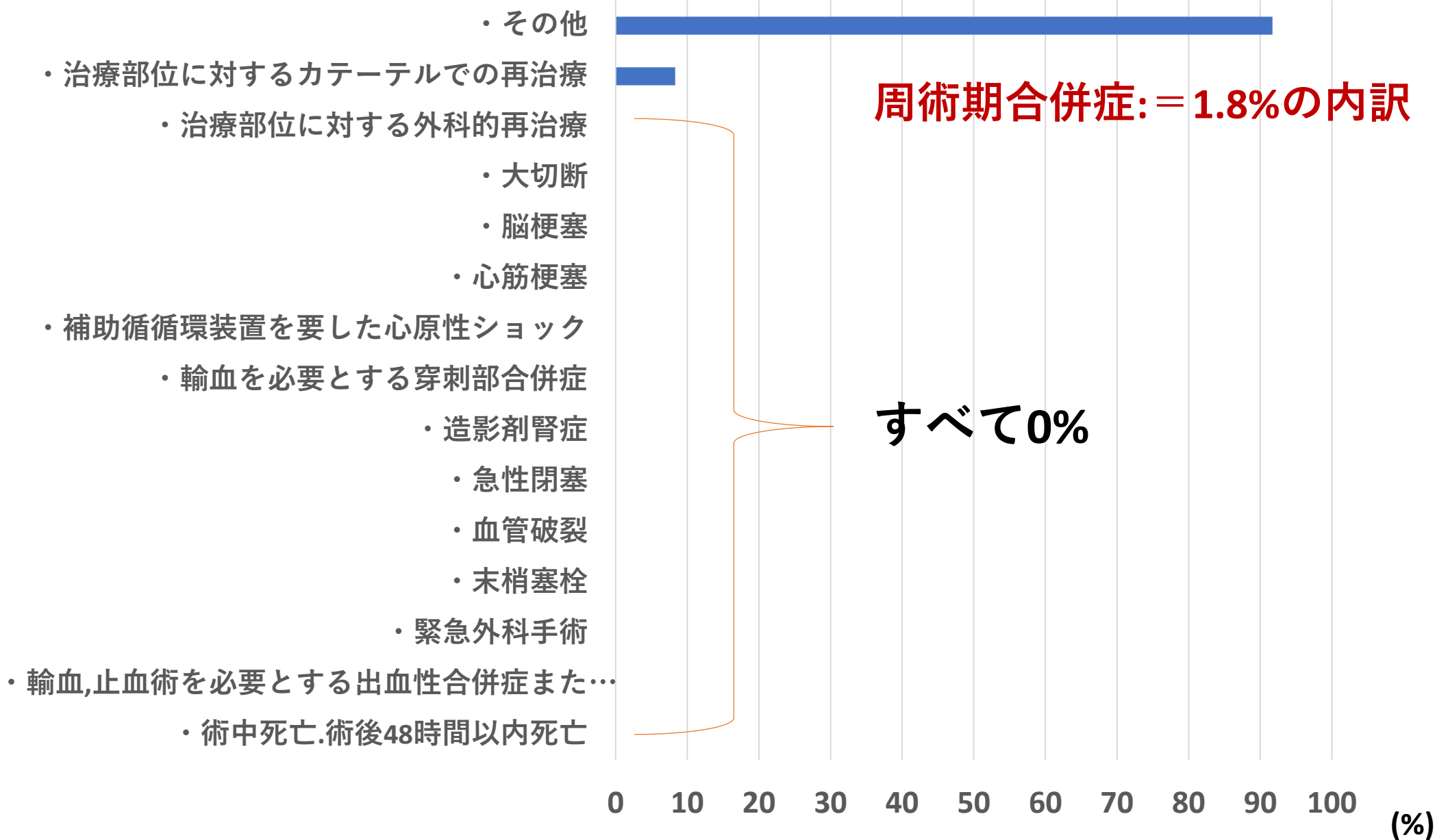
経皮的ASD閉鎖術

使用デバイス



■ ACO ■ ASO ■ FSO ■ GCA ■ その他

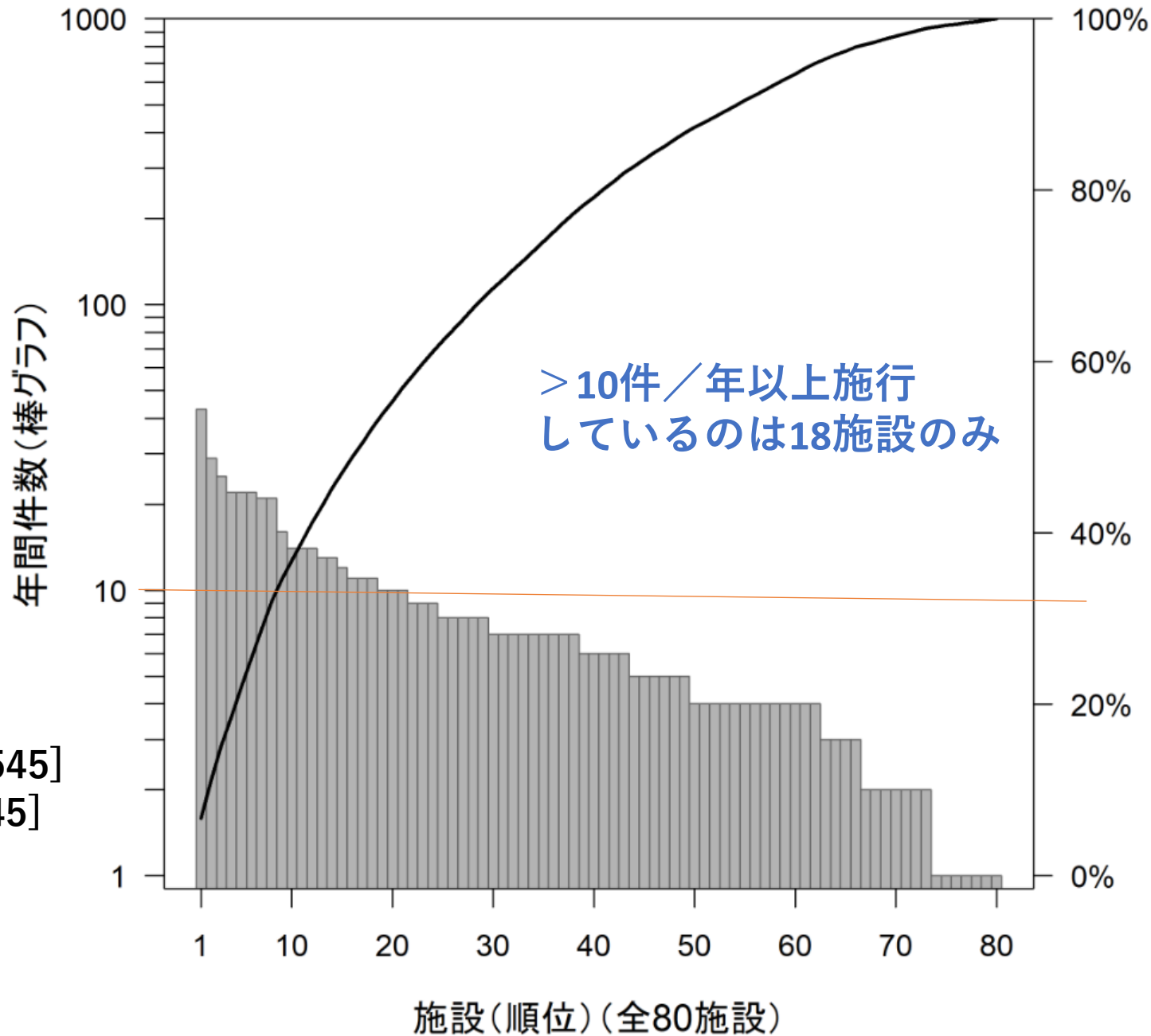
経皮的ASD閉鎖術



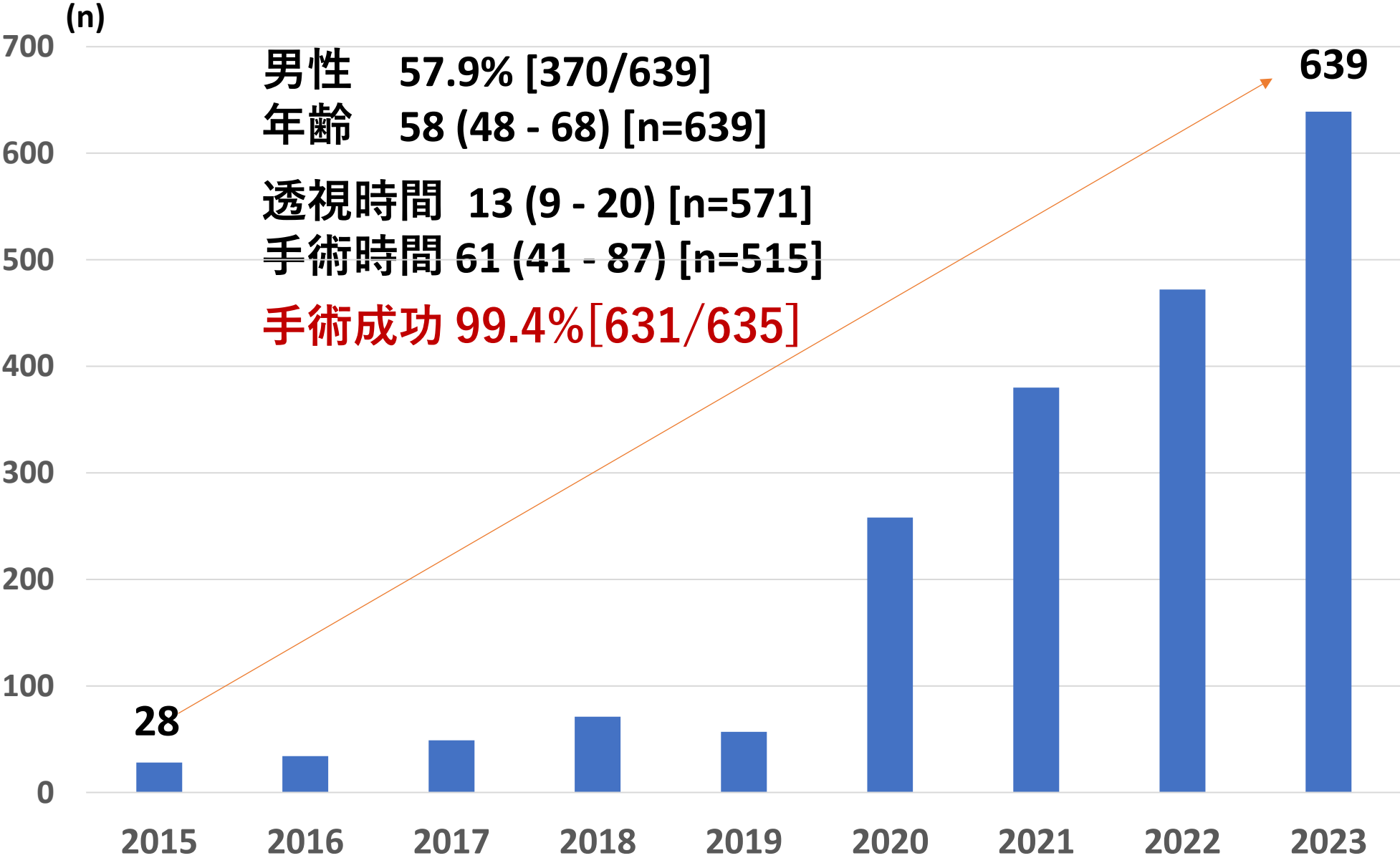
経皮的PFO閉鎖術

エコー.TEE 73.0% [463/634]
エコー.ICE 40.5% [257/634]

解剖学的or機能的ハイリスク 87.3% [476/545]
抗血栓療法下の脳梗塞再発症例 17.2% [94/545]

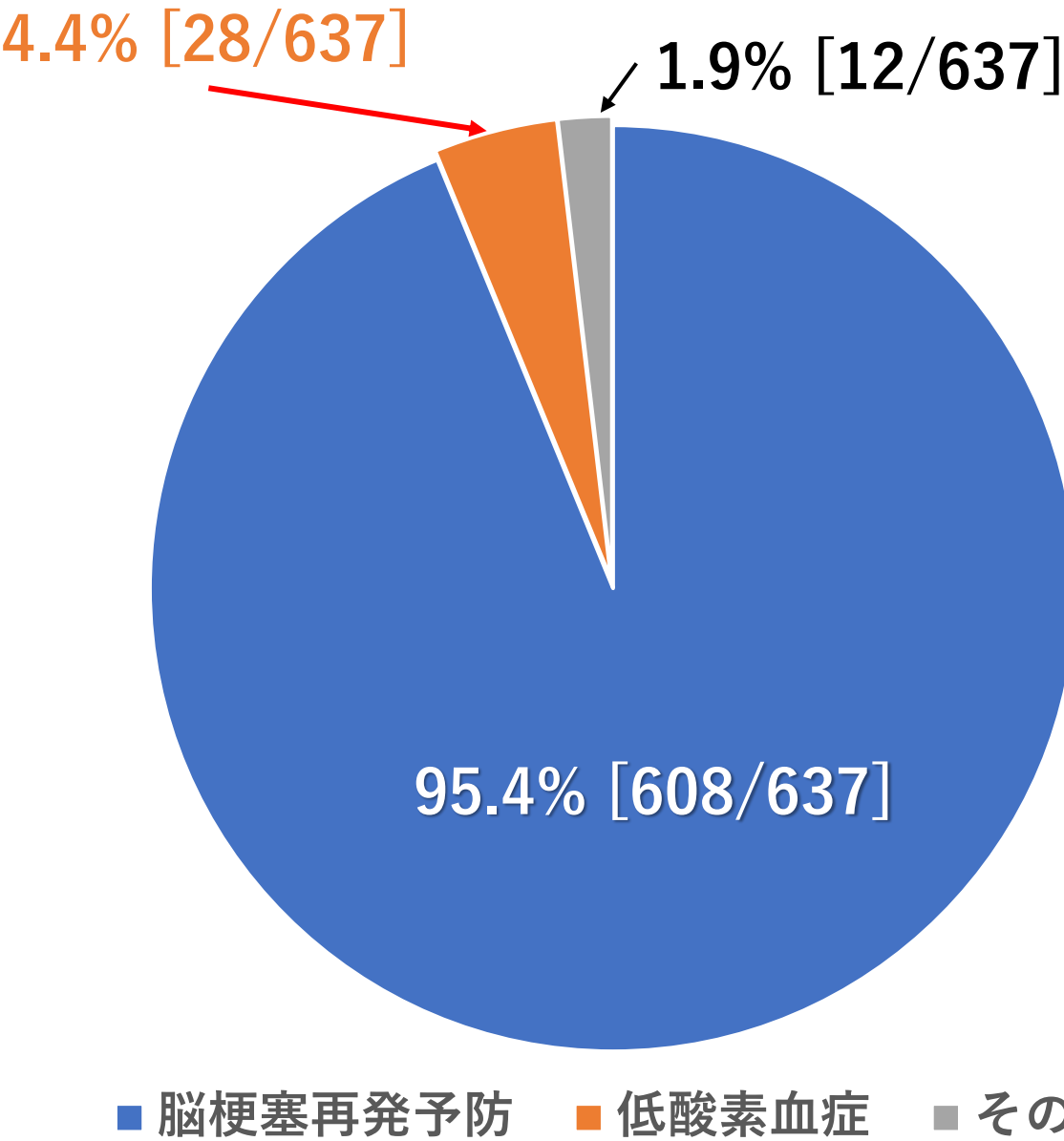


經皮的PFO閉鎖術



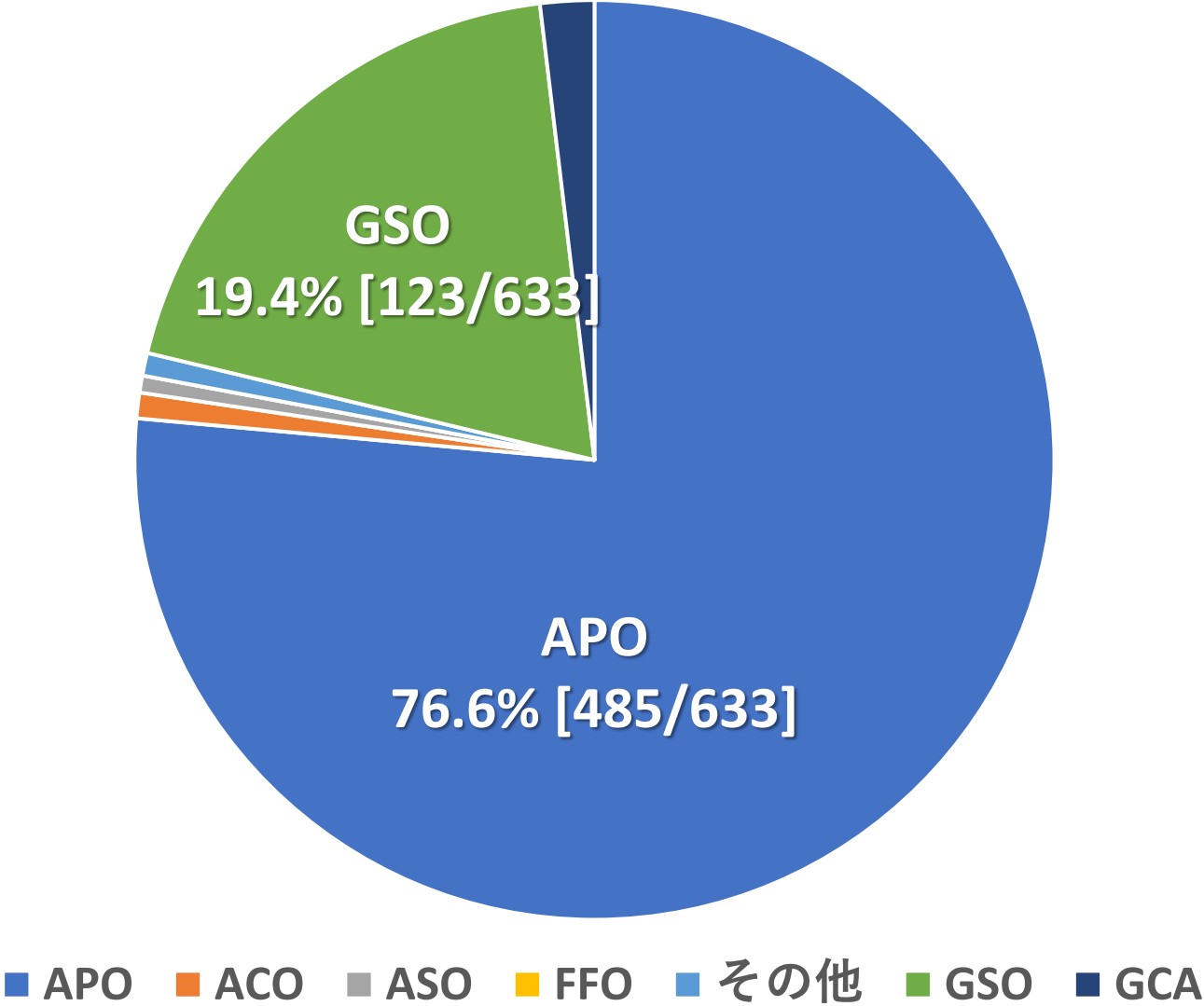
経皮的PFO閉鎖術

治療適応



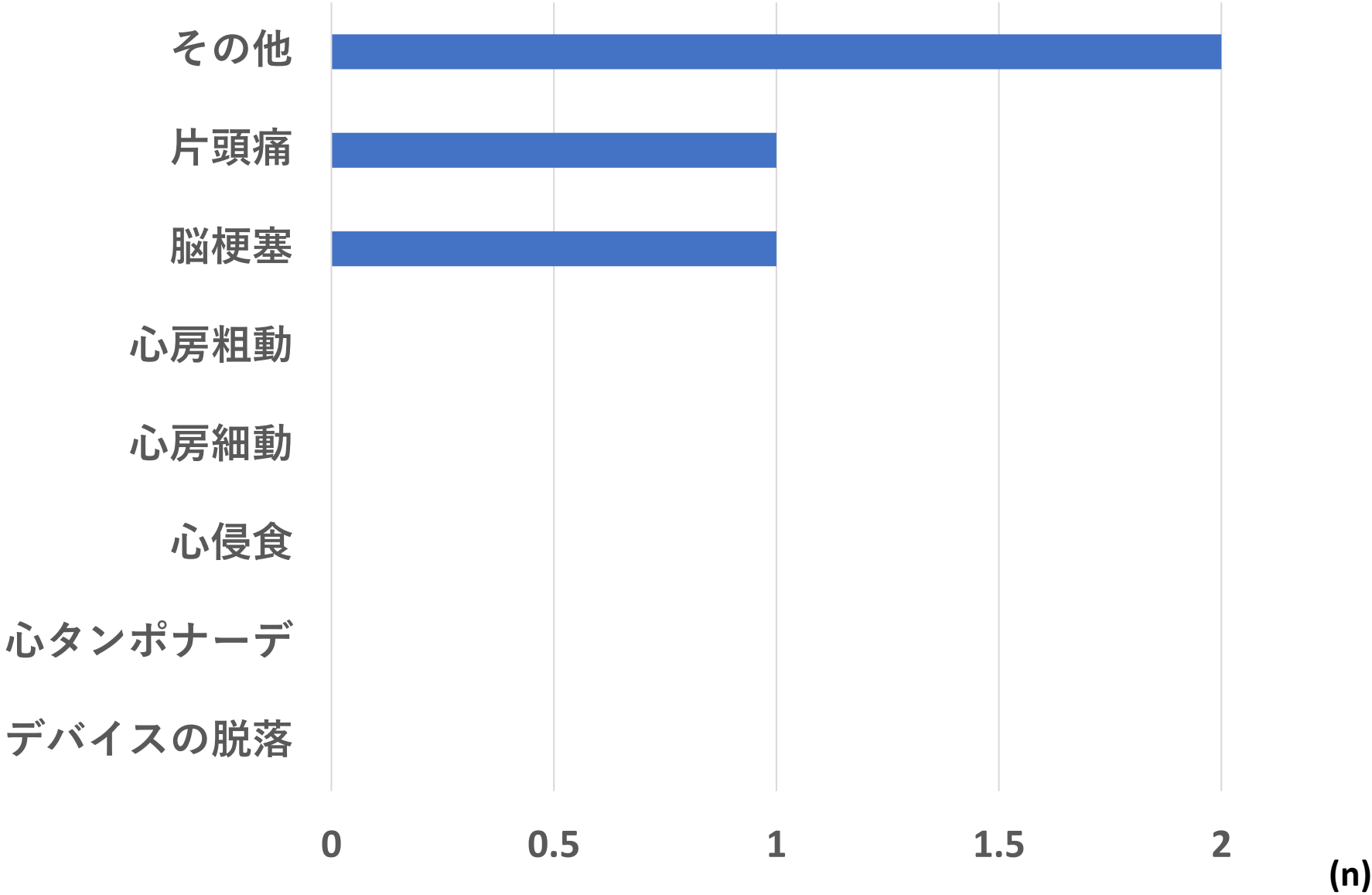
経皮的PFO閉鎖術

使用デバイス



経皮的PFO閉鎖術

急性期合併症: = 0.6%(4/639)の内訳

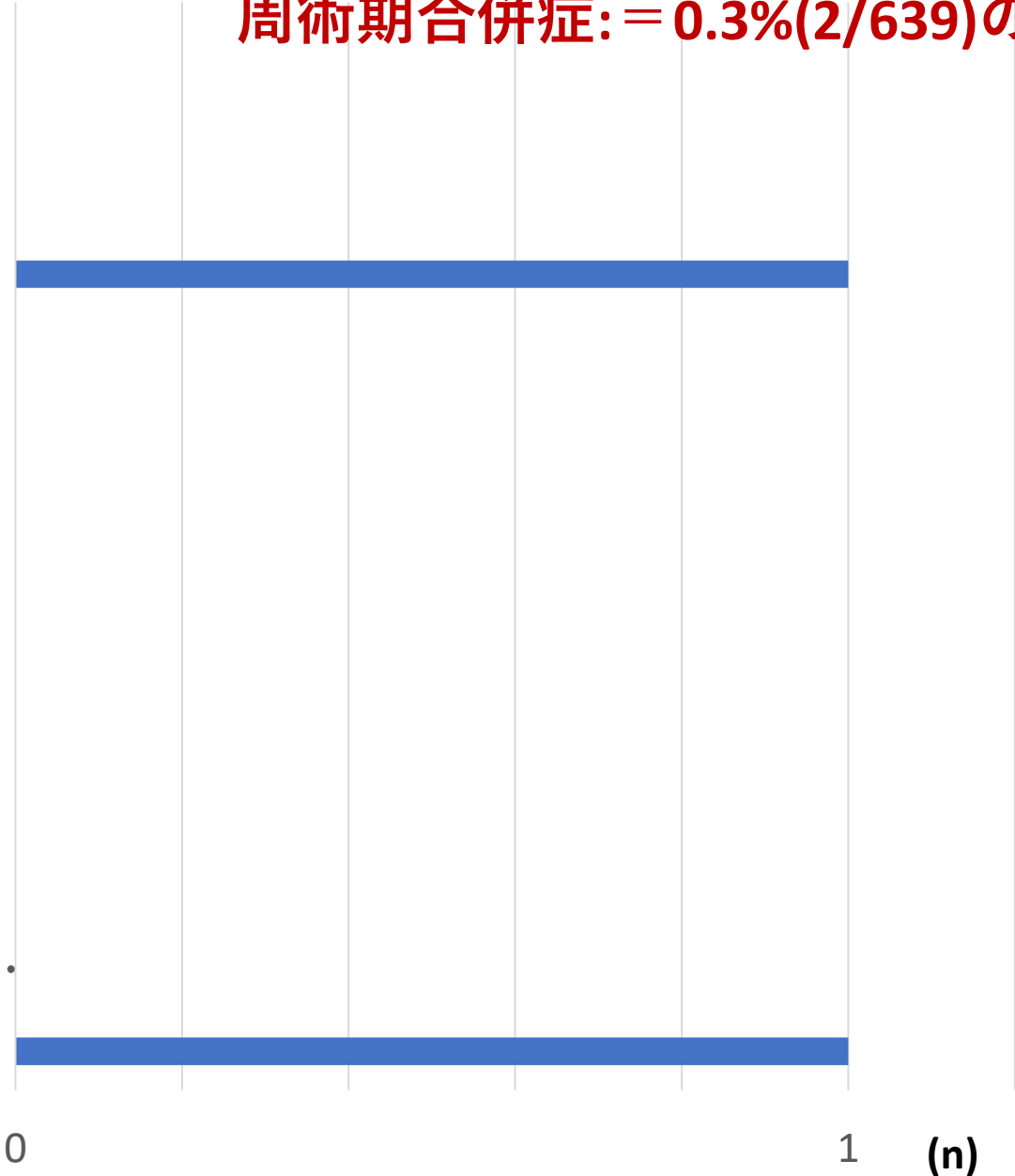


経皮的PFO閉鎖術

- ・ 治療部位に対するカテーテルでの再治療
 - ・ 治療部位に対する外科的再治療
 - ・ 大切断
 - ・ 脳梗塞
 - ・ 心筋梗塞
- ・ 補助循環装置を要した心原性ショック
 - ・ 輸血を必要とする穿刺部合併症
 - ・ 造影剤腎症
 - ・ 急性閉塞
 - ・ 血管破裂
 - ・ 末梢塞栓
 - ・ 緊急外科手術
- ・ 輸血,止血術を必要とする出血性合併症ま…

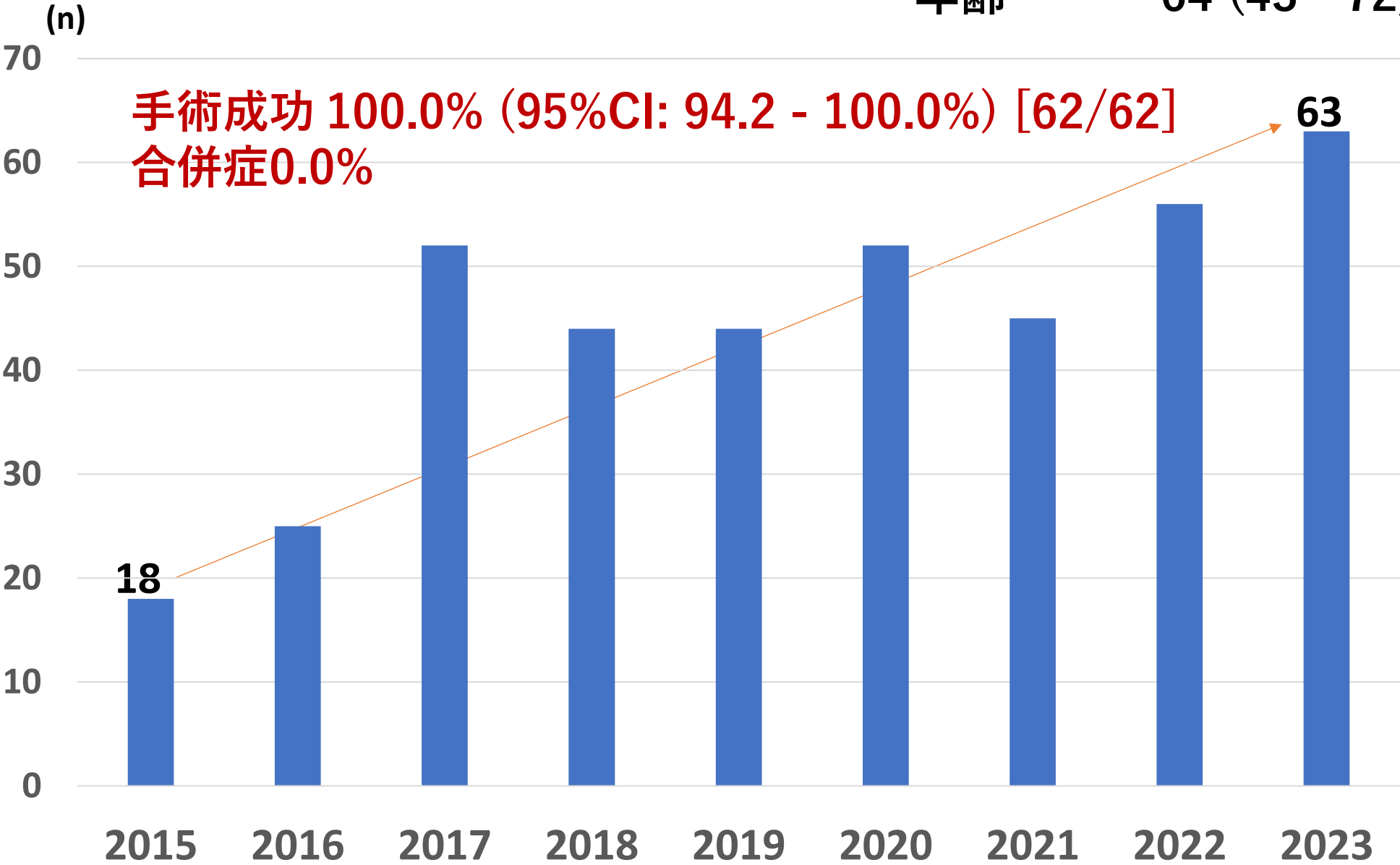
・ 術中死亡.術後48時間以内死亡

周術期合併症:= 0.3%(2/639)の内訳



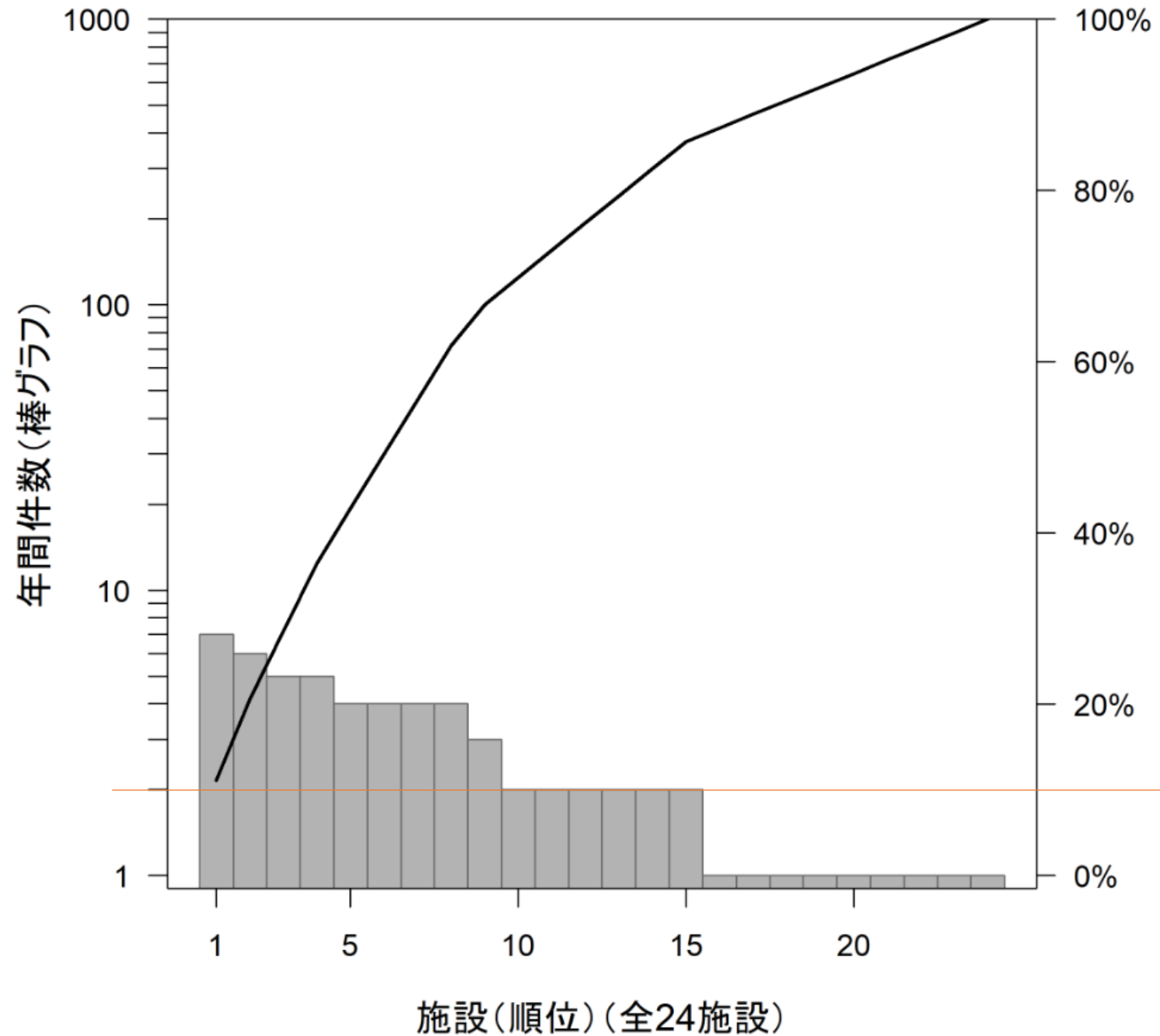
PDA閉鎖 成績 2023

男性
年齢 20.6% [13/63]
64 (43 - 72) [n=63]



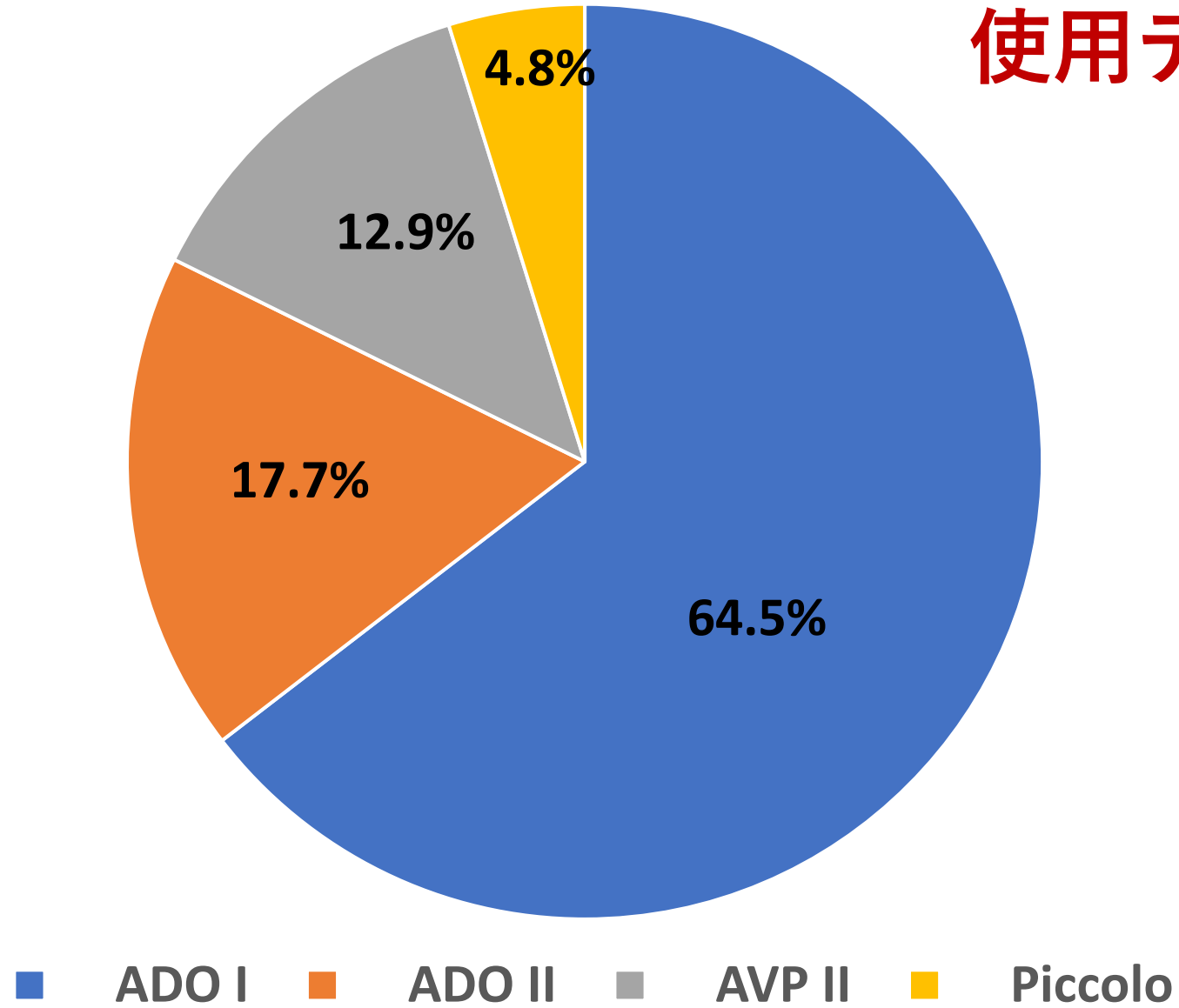
PDA閉鎖 成績 2023

>2件／年以上施行
しているのは9施設のみ



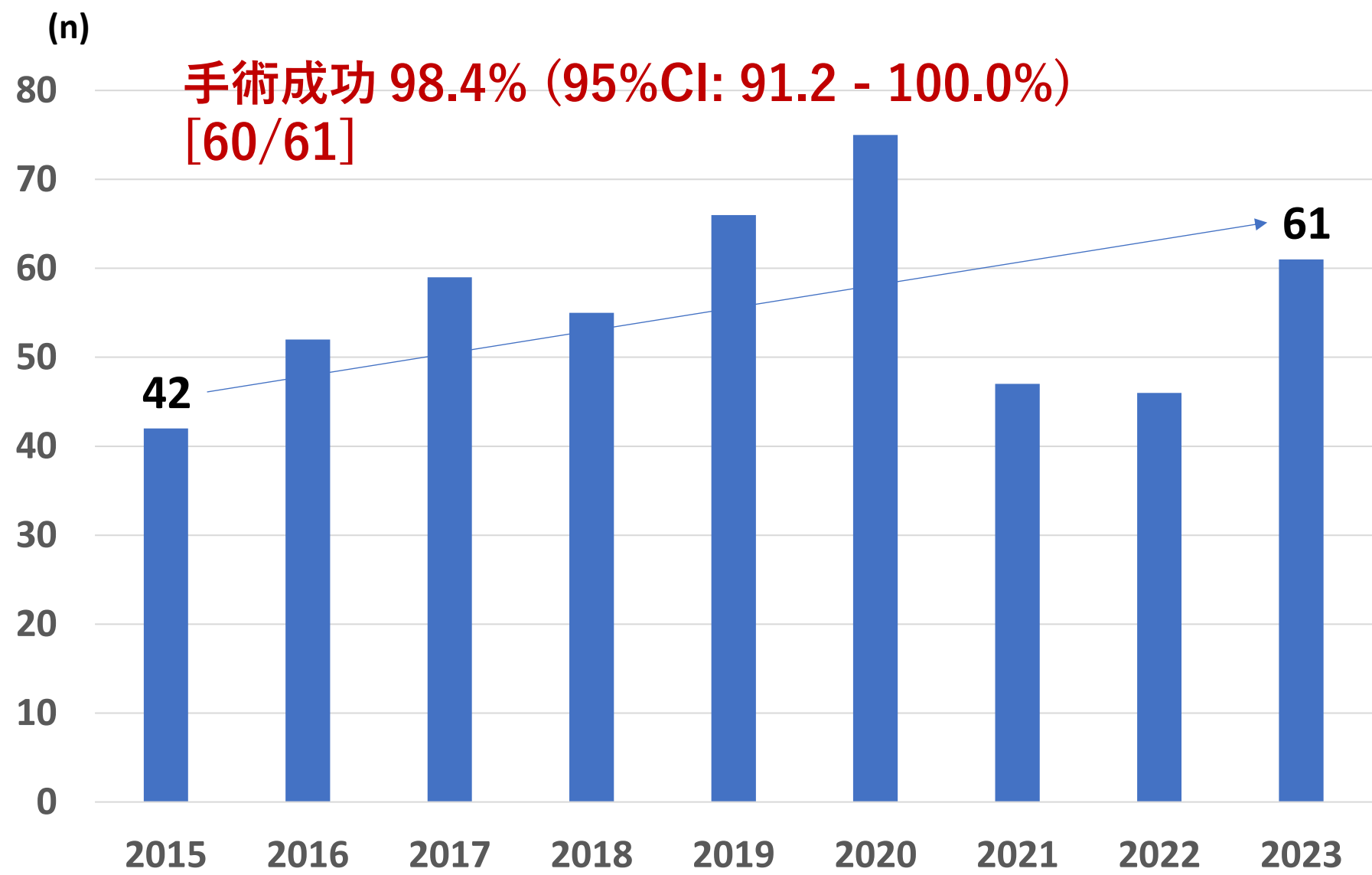
PDA閉鎖 成績 2023

使用デバイス



PTMC

男性 18.0% [11/61]
年齡 73 (65 - 81) [n=61]

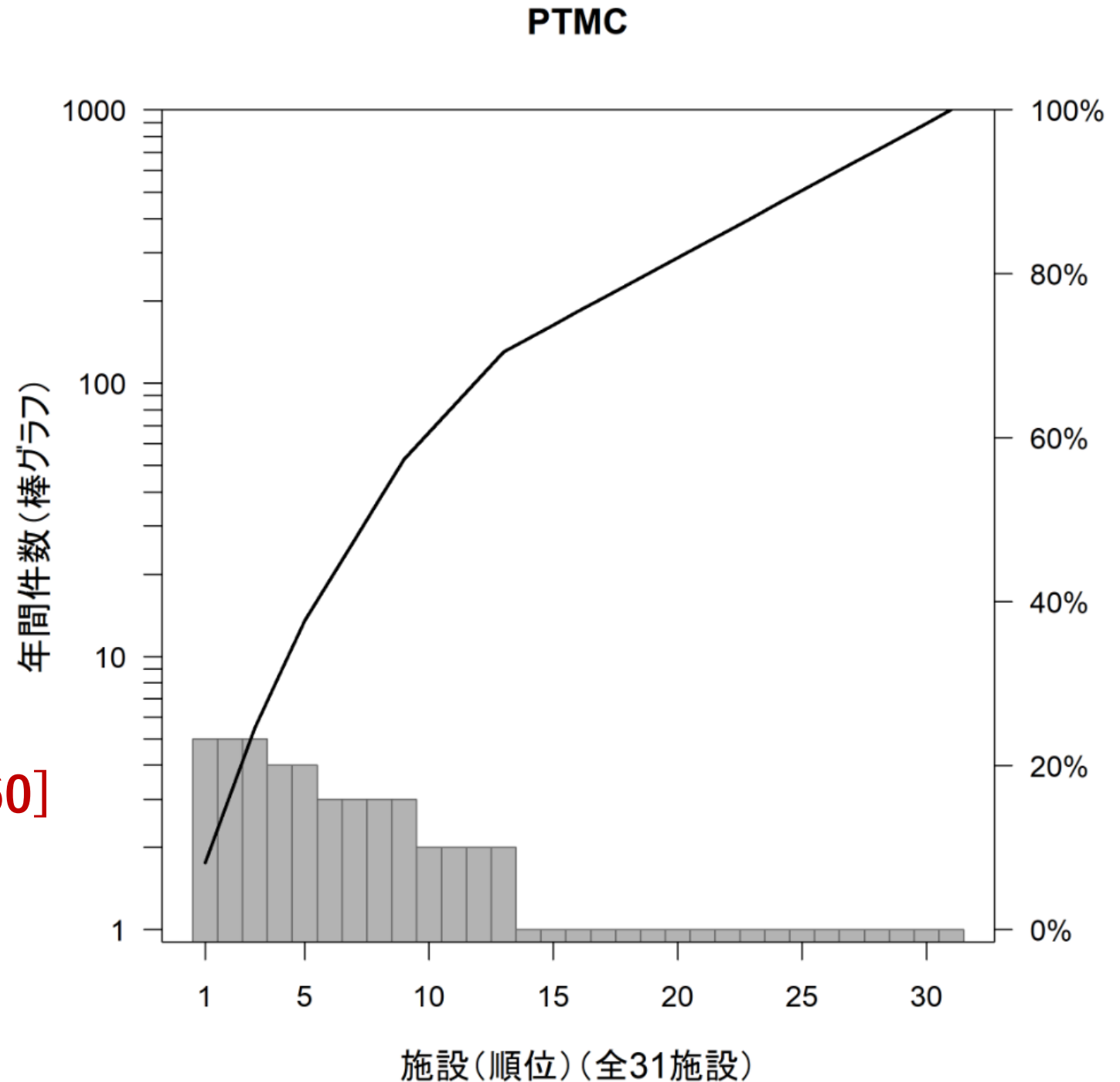


PTMC 施行施設

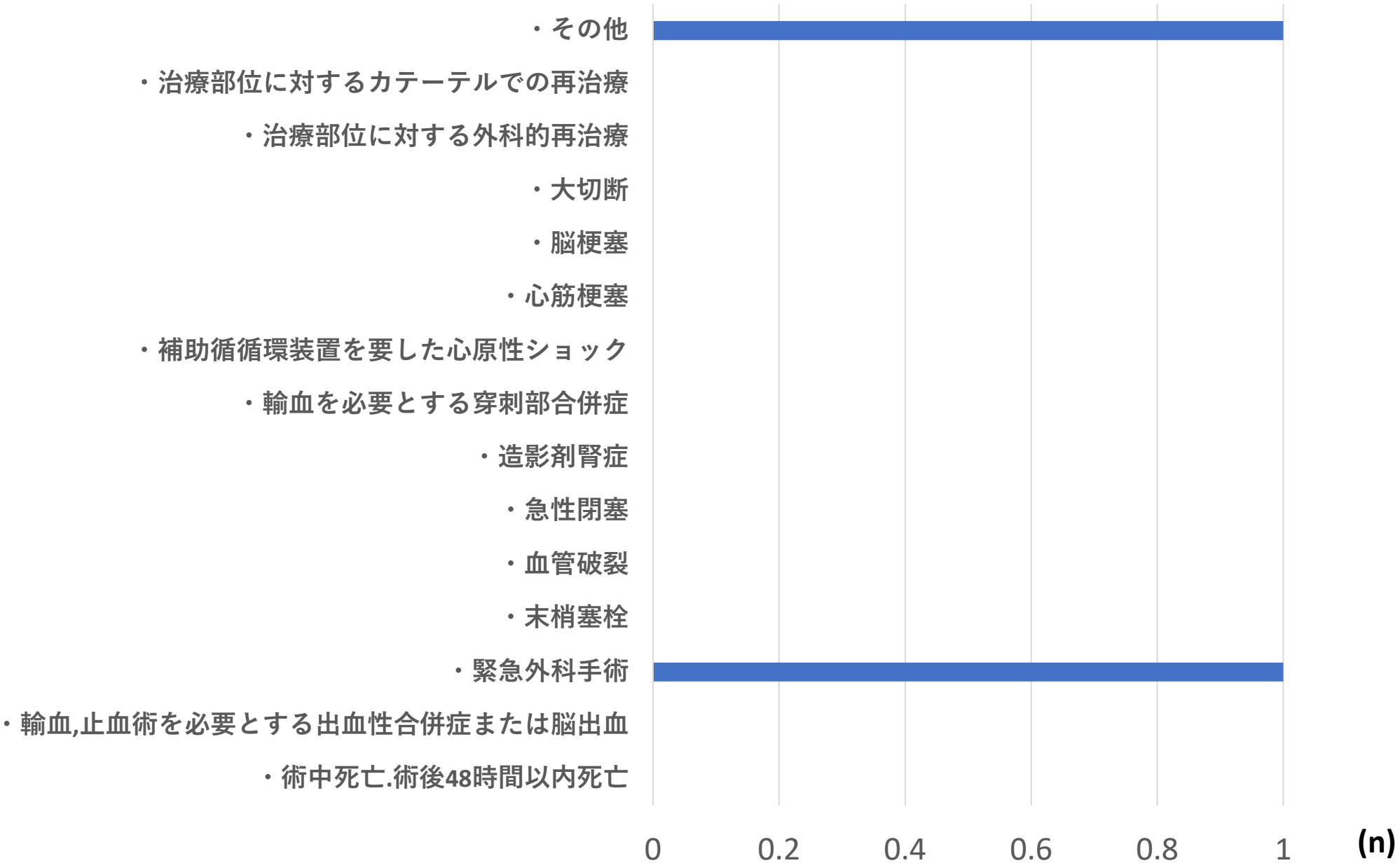
N=31

弁口面積.前 0.9 (0.9 - 1.2) [n=60]
弁口面積.後 1.5 (1.3 - 1.8) [n=60]

使用バルーン径 26 (24 - 27.1) [n=60]



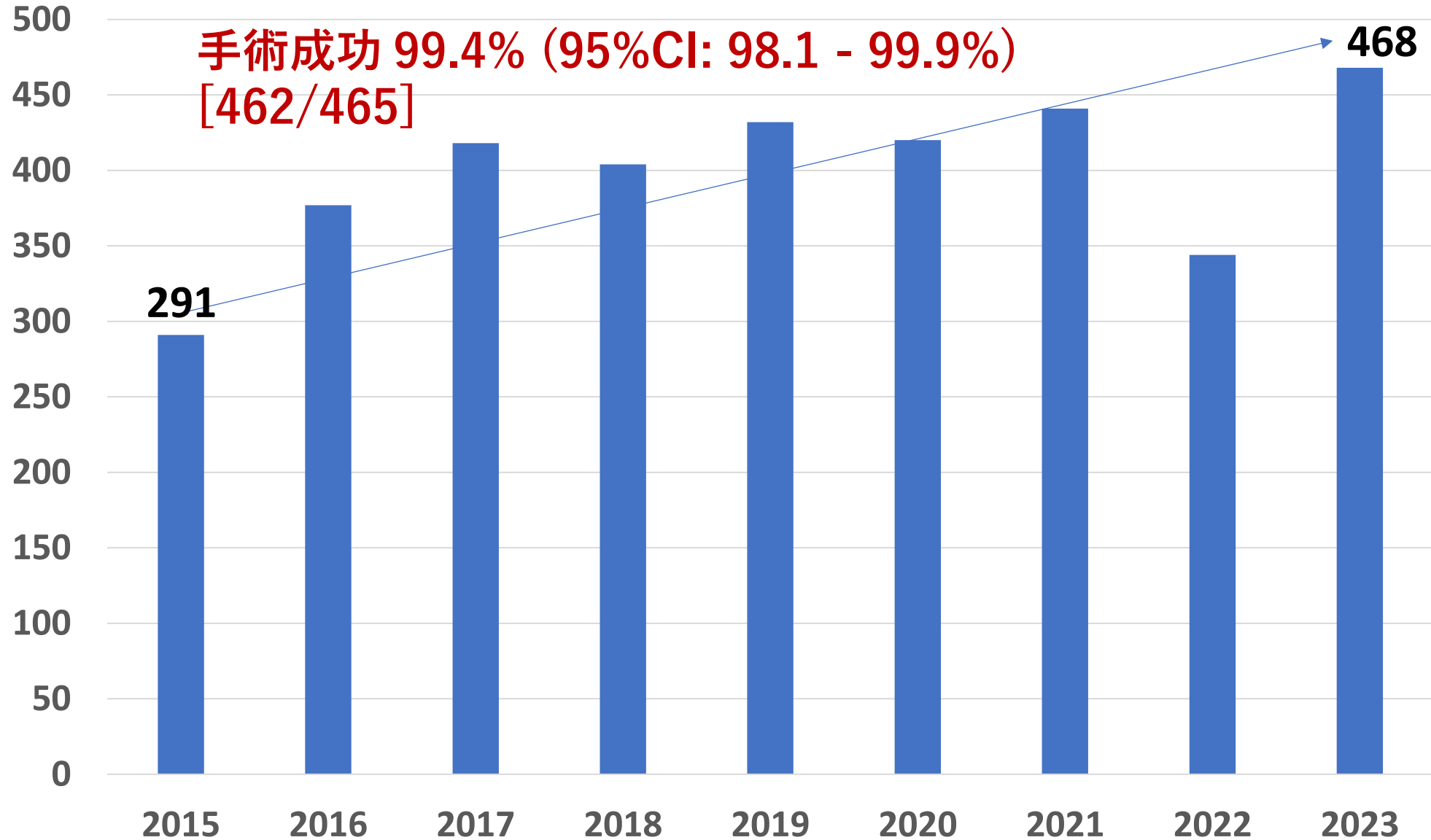
PTMC周術期合併症 = 2 (n=61)



BAV 年次推移

男性37.2% [174/468]
年齢85 (80 - 90) [n=468]

(n)



BAV 施設 (n=96)

Approach

- Antegrade 21.9% [102/465]
- Retrograde 78.1% [363/465]

使用バルーン径

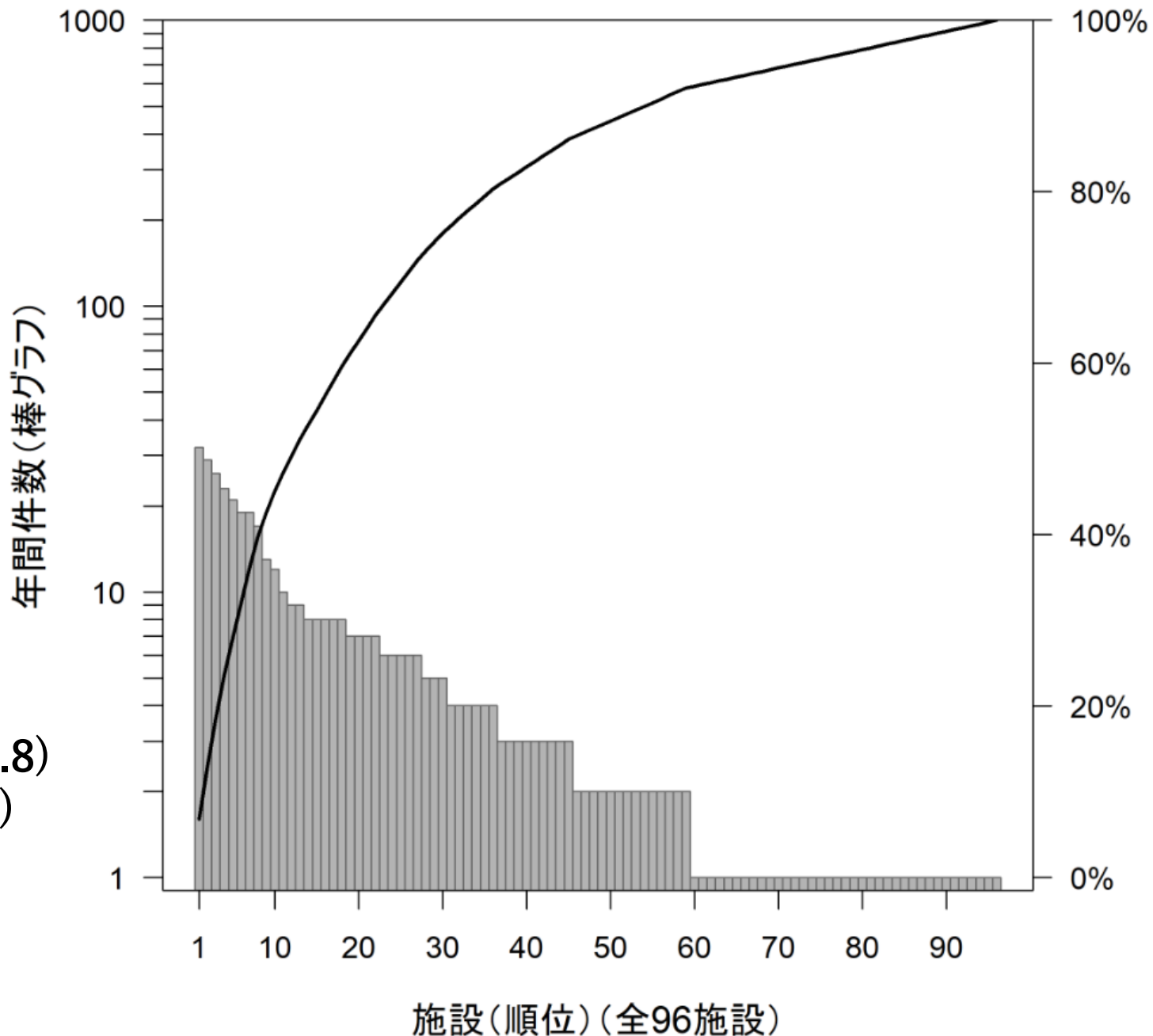
20mm (18 - 20)

圧較差.mean..前

49mmHg (35 - 65.8)

圧較差.mean..後

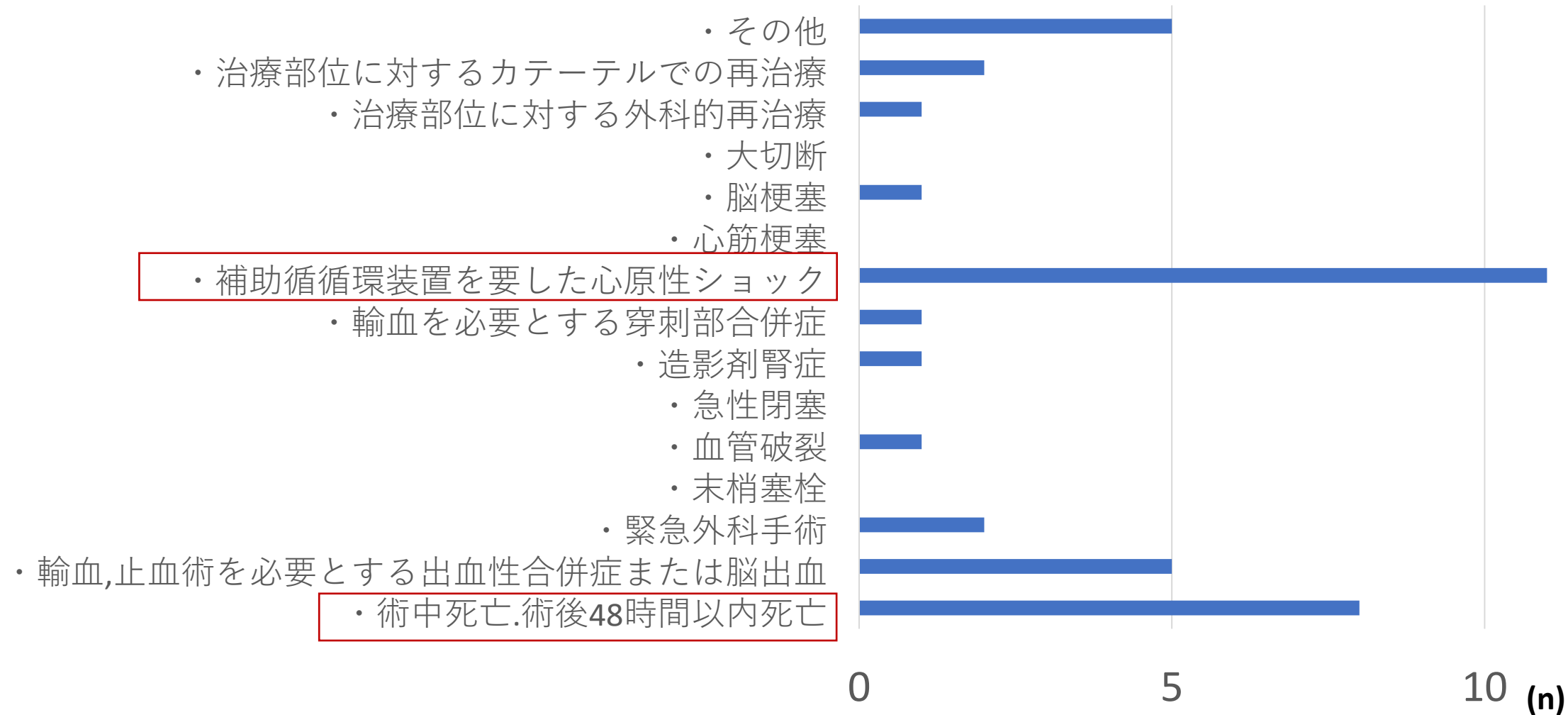
27mmHg (15 - 38)



BAV 周術期合併症

6.0% (95%CI: 4.0 - 8.5%) [28/468]

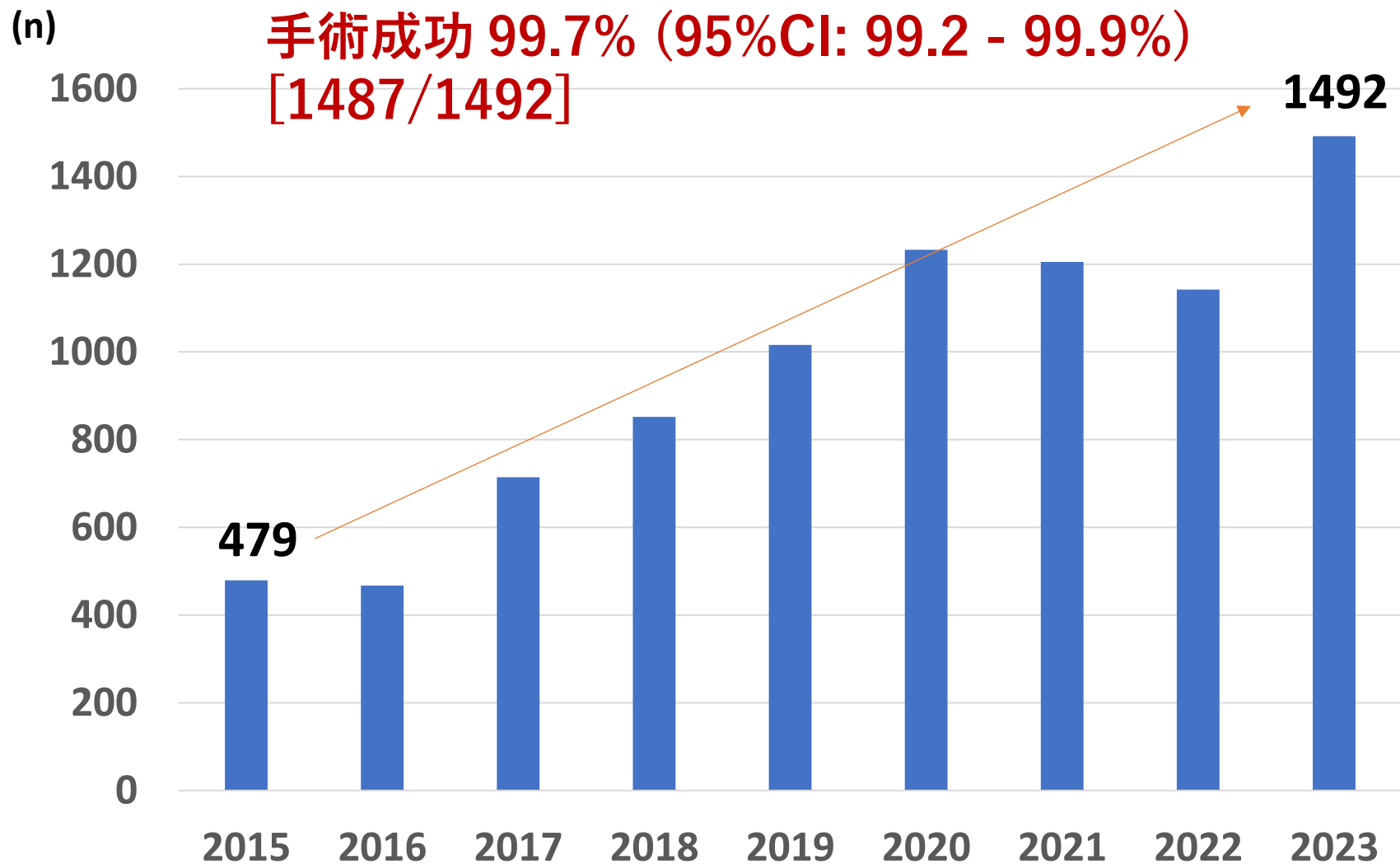
・ SAVRへのブリッジ	3.8% [18/468]
・ TAVRへのブリッジ	43.2% [202/468]
・ 姑息的 (palliative/destination)	31.2% [146/468]
・ 心肺蘇生、ショックなど (salvage)	11.1% [52/468]
・ 非心臓手術術前処置	10.7% [50/468]



BPA

2023年

男性 31.6% [472/1492]
年齢 69 (59 - 76) [n=1492]



BPA 2023年 N=65施設

PA圧.mean..前 27 (22 - 34) [n=1489]

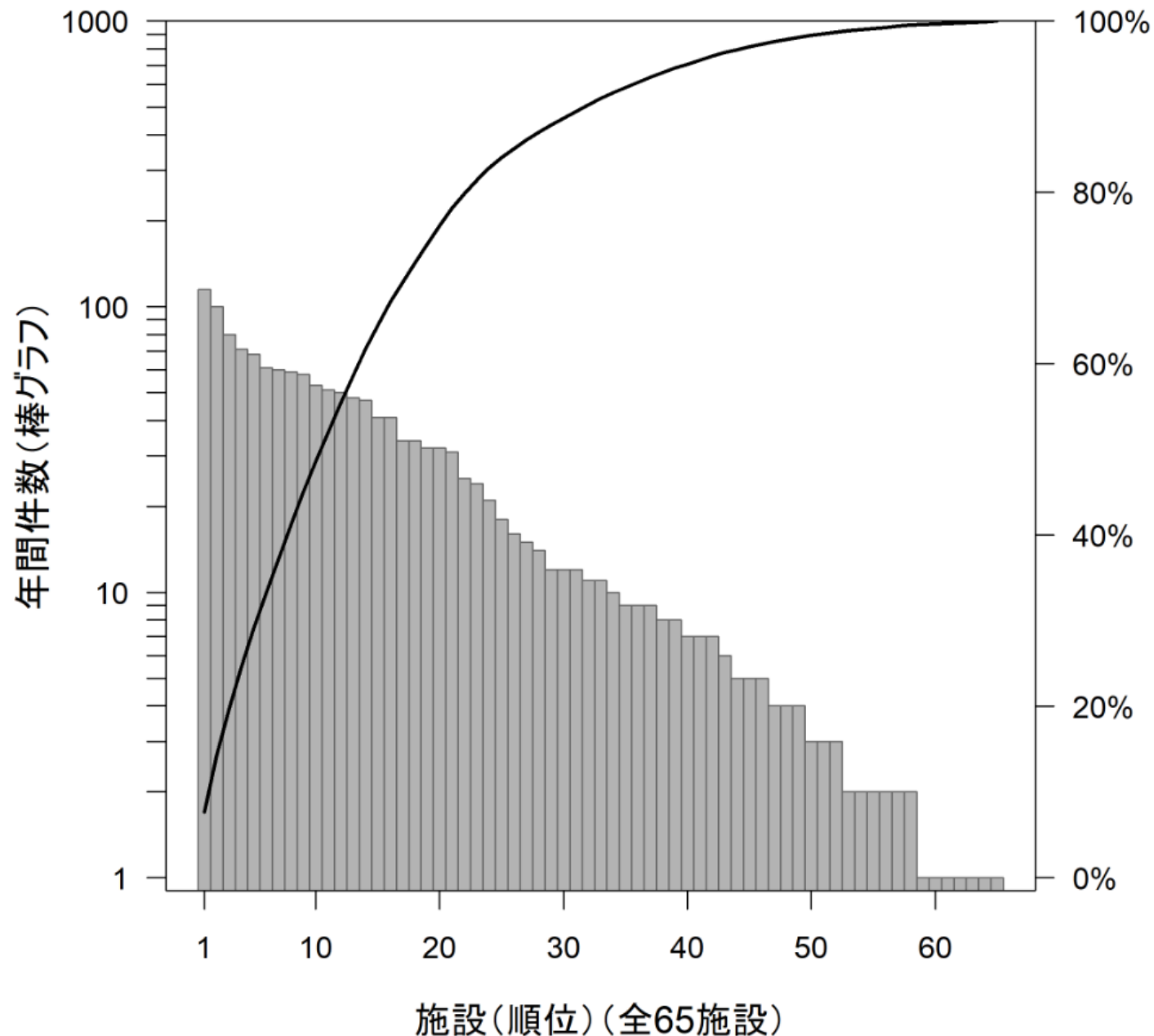
PA圧.mean..後 21 (18 - 25) [n=238]

透視時間 61 (47 - 83) [n=1220]

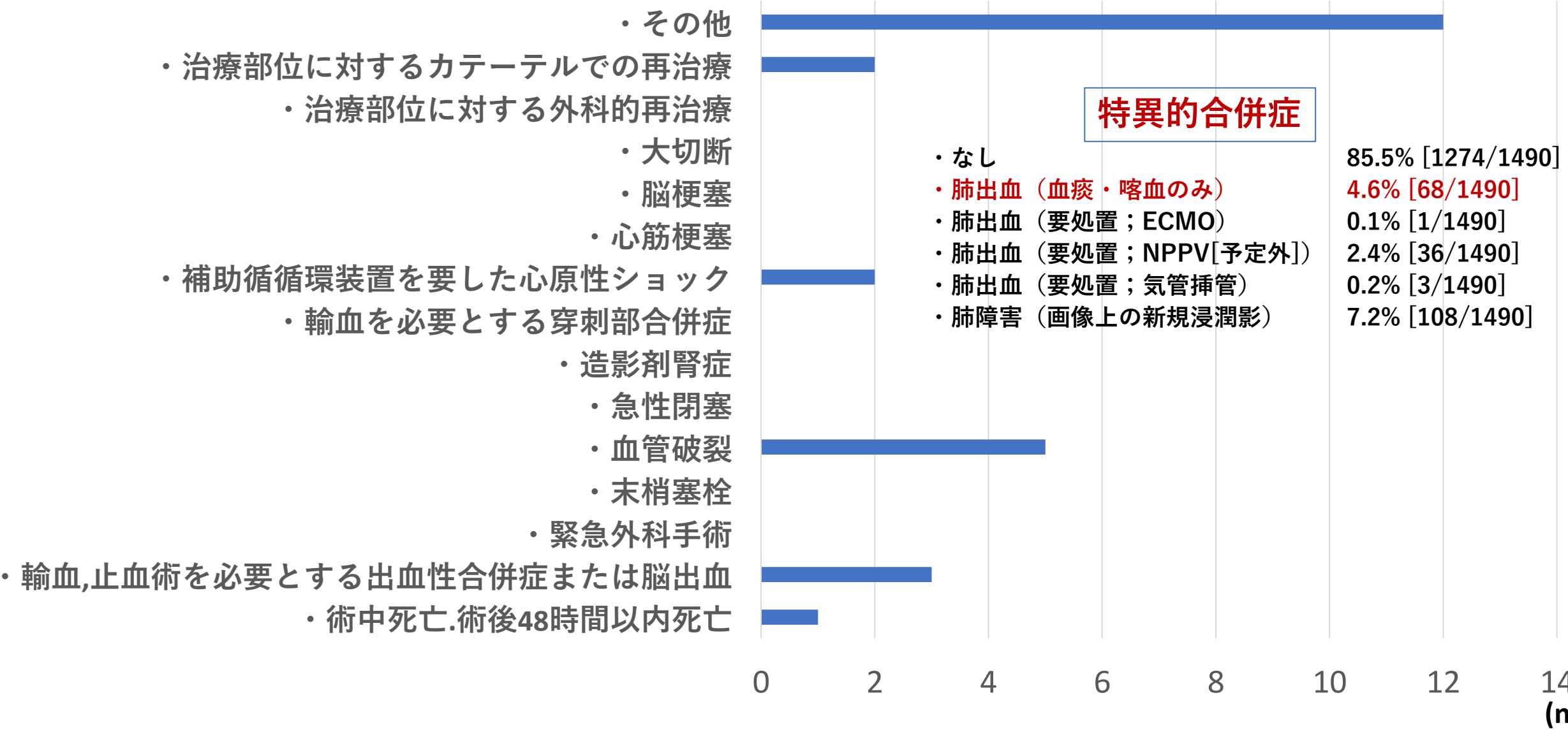
造影剤量 144.5 (105.8 - 185) [n=1492]

手術時間 137.5 (113 - 181.2) [n=1116]

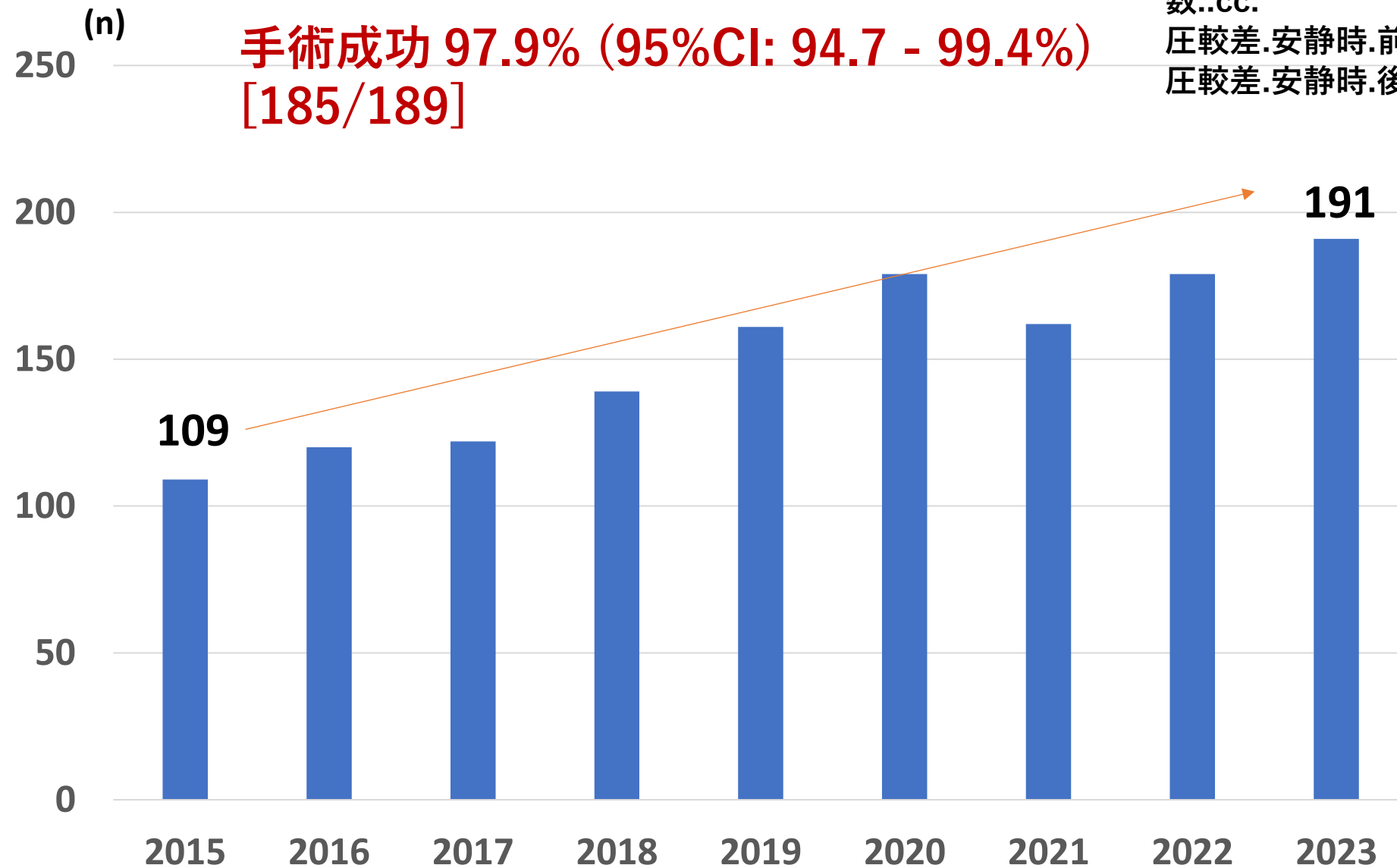
- ・なし 85.5% [1274/1490]
- ・肺出血 (血痰・喀血のみ) 4.6% [68/1490]
- ・肺出血 (要処置; ECMO) 0.1% [1/1490]
- ・肺出血 (要処置; NPPV[予定外]) 2.4% [36/1490]
- ・肺出血 (要処置; 気管挿管) 0.2% [3/1490]
- ・肺障害 (画像上の新規浸潤影) 7.2% [108/1490]



BPA合併症 2023年



PTSMA年次推移



使用バルーン径 1.5 (1.5 - 2) [n=190]
使用エタノール 2.1 (1.5 - 3.1) [n=190]
数..cc.
圧較差.安静時.前 70 (41.2 - 100) [n=174]
圧較差.安静時.後 10.5 (5 - 23.8) [n=174]

PTSMA施設 N=72

- 多くの施設が3件／年 以下

男性 19.9% [38/191]

年齢 72 (65.5 - 78) [n=191]

特異的合併症

- なし
- 意図しない血管へのアルコール注入
- 恒久的ペースメーカー留置

93.2% [178/191]

1.0% [2/191]

5.8% [11/191]

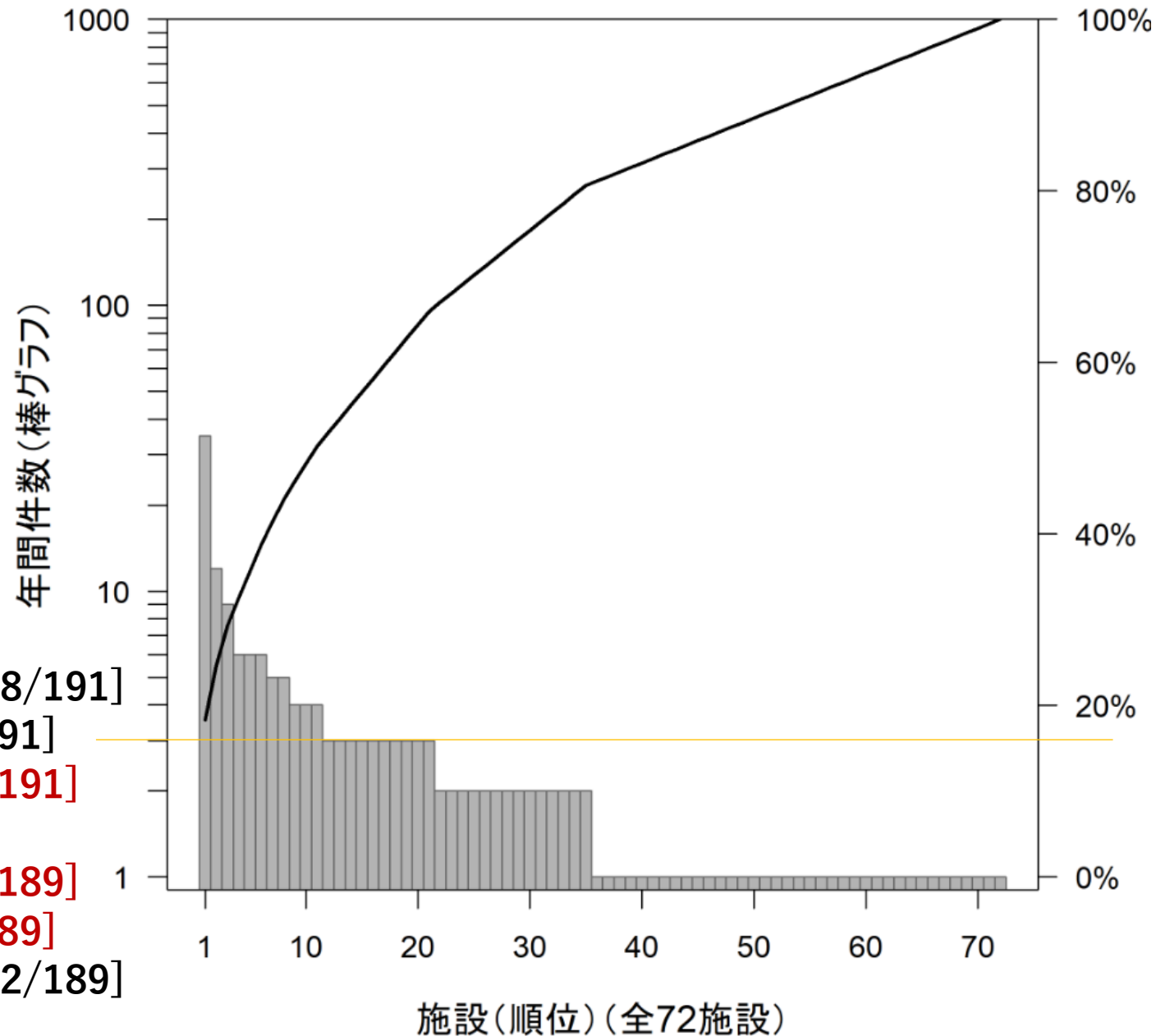
急性期合併症

- PM植え込み
- VT/VF
- なし

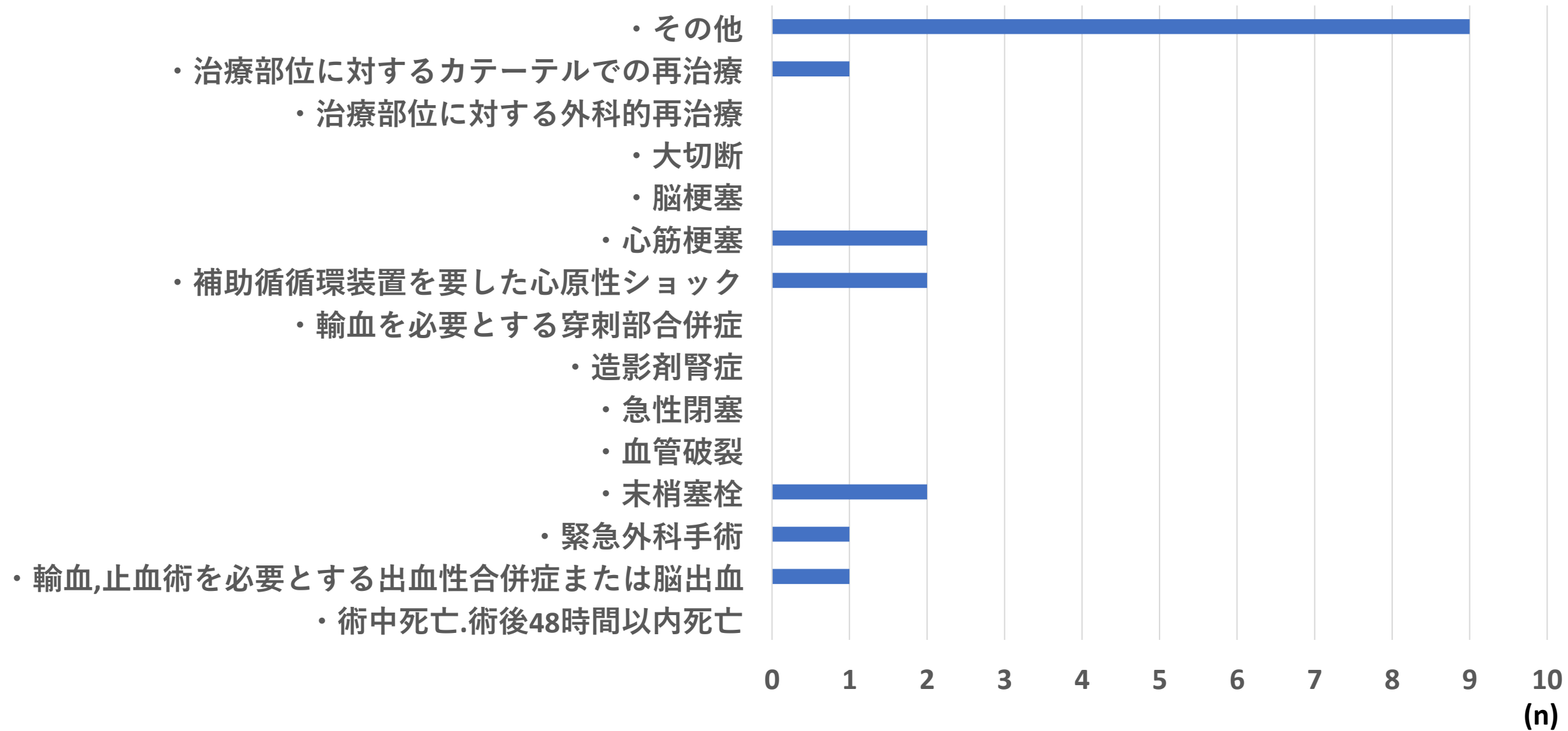
7.4% [14/189]

1.6% [3/189]

91.0% [172/189]

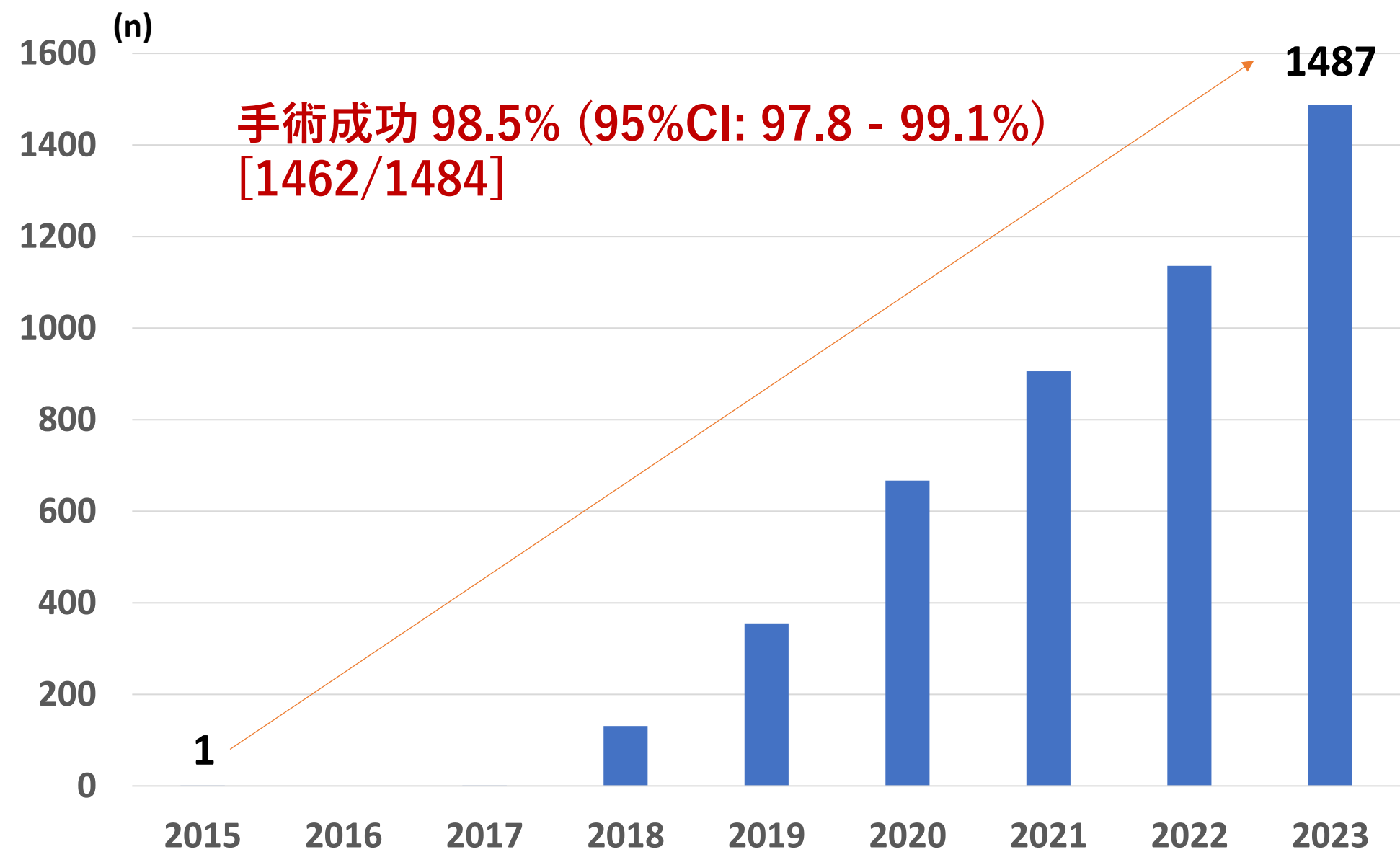


PTSMA一般合併症



MitraClip年次推移

男性56.9% [846/1487]
年齢81 (75 - 86) [n=1487]



MitraClip 2023

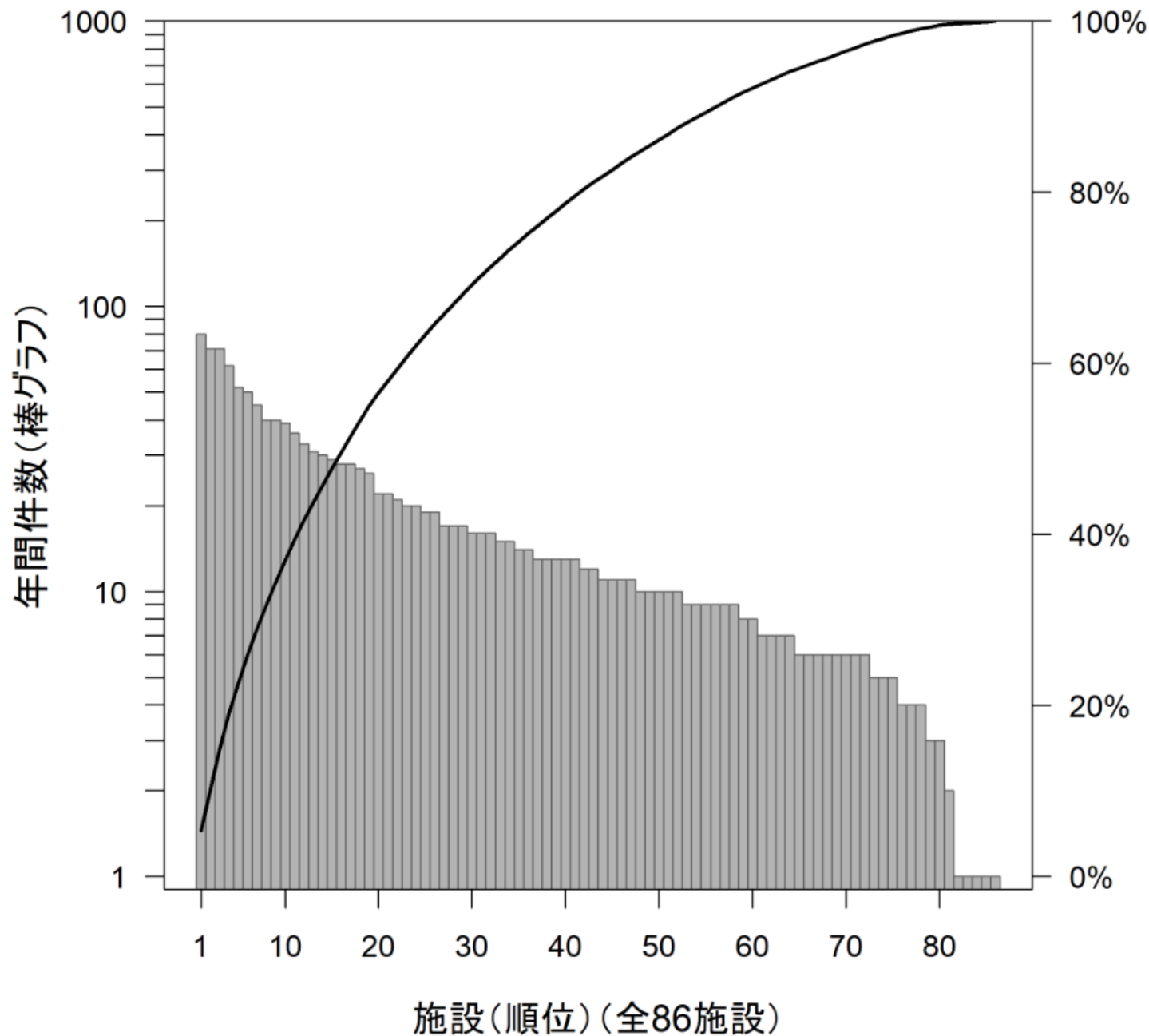
N=86施設

MRの原因

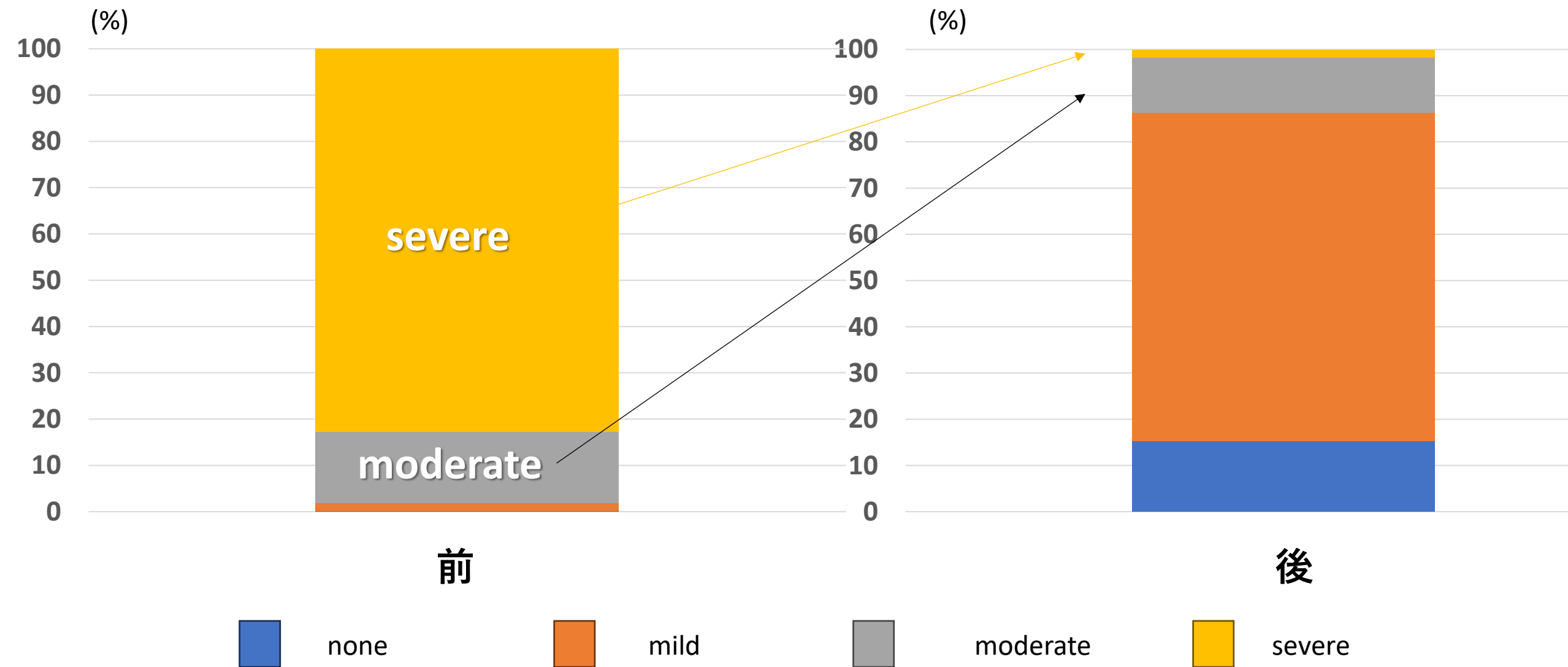
- ・器質性 28.7% [427/1487]
- ・機能性 71.3% [1060/1487]

術前LVEF

- ・ <20% 3.8% [56/1487]
- ・ 20-50% 54.7% [813/1487]
- ・ 50% < 41.6% [618/1487]

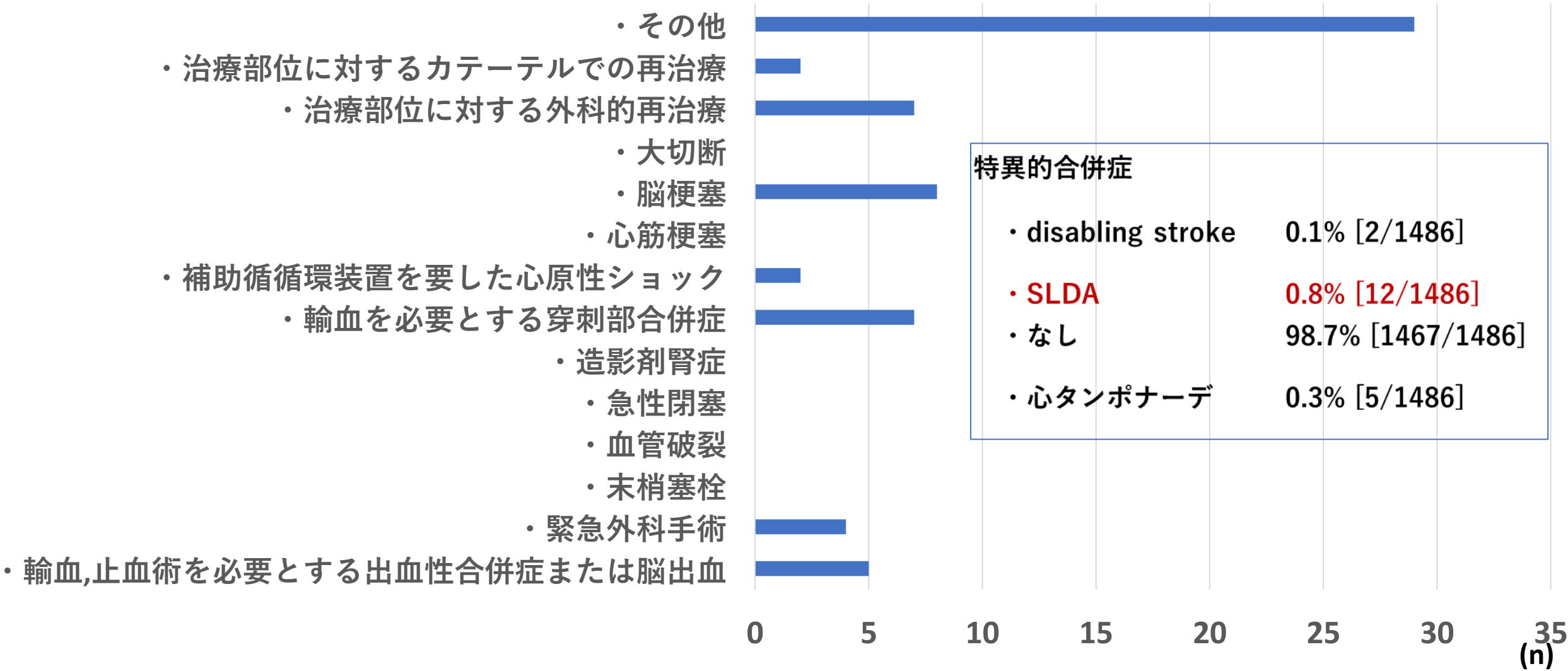


MRの推移



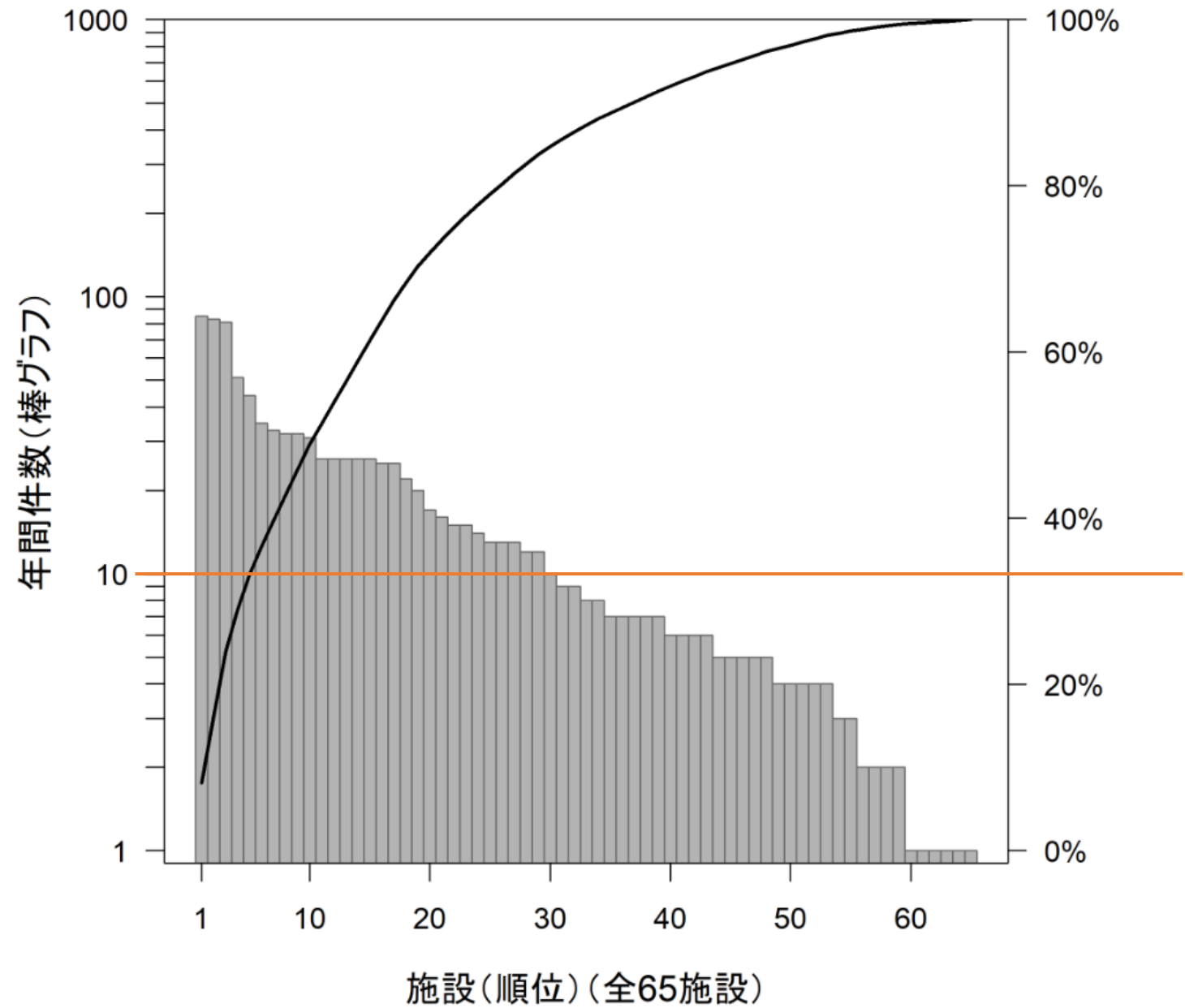
MitraClip 2023

周術期合併症（全疾患共通） 4.7%
(95%CI: 3.7 - 5.9%) [70/1487]



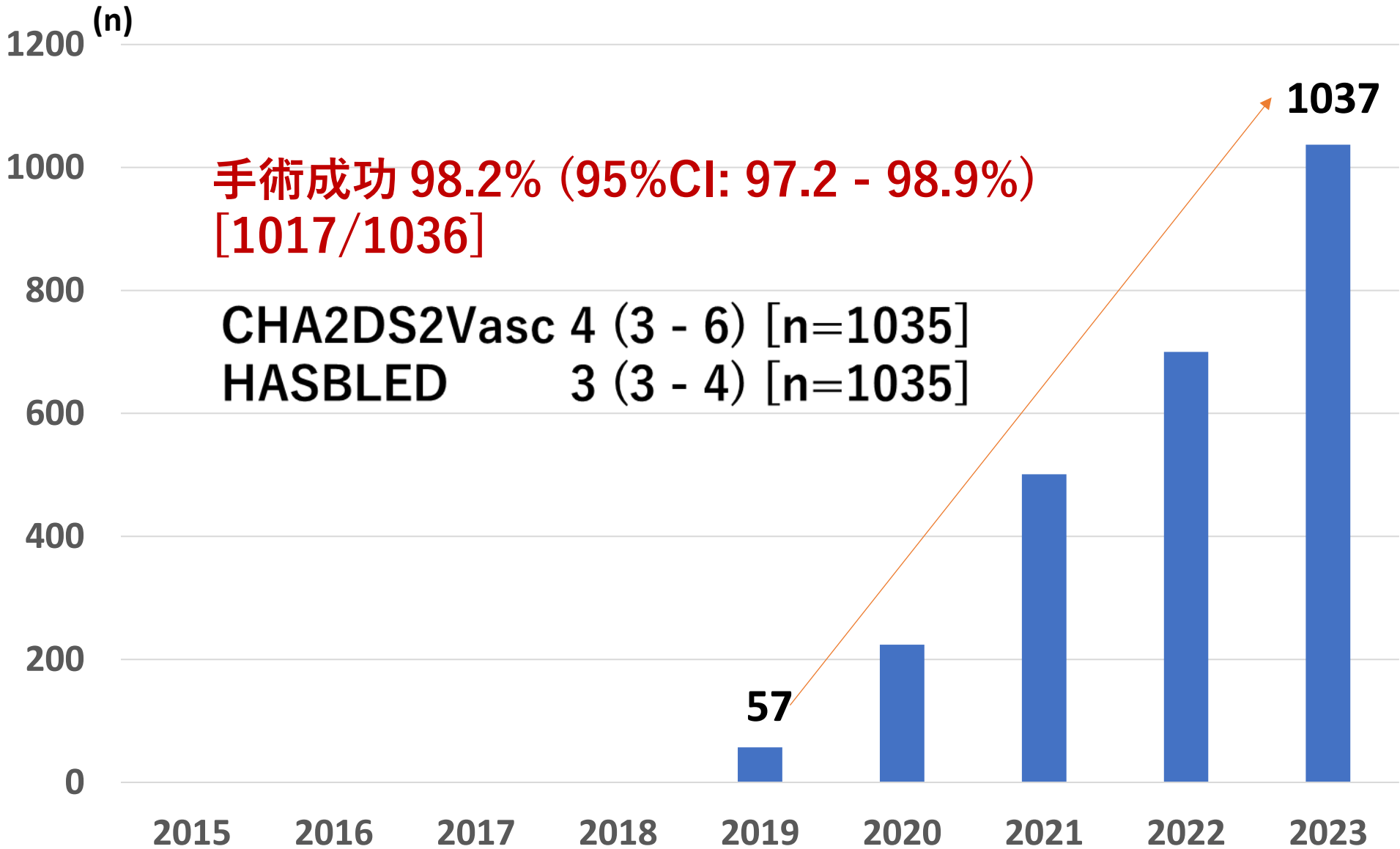
経皮的左心耳閉鎖術 2023

LAA閉鎖



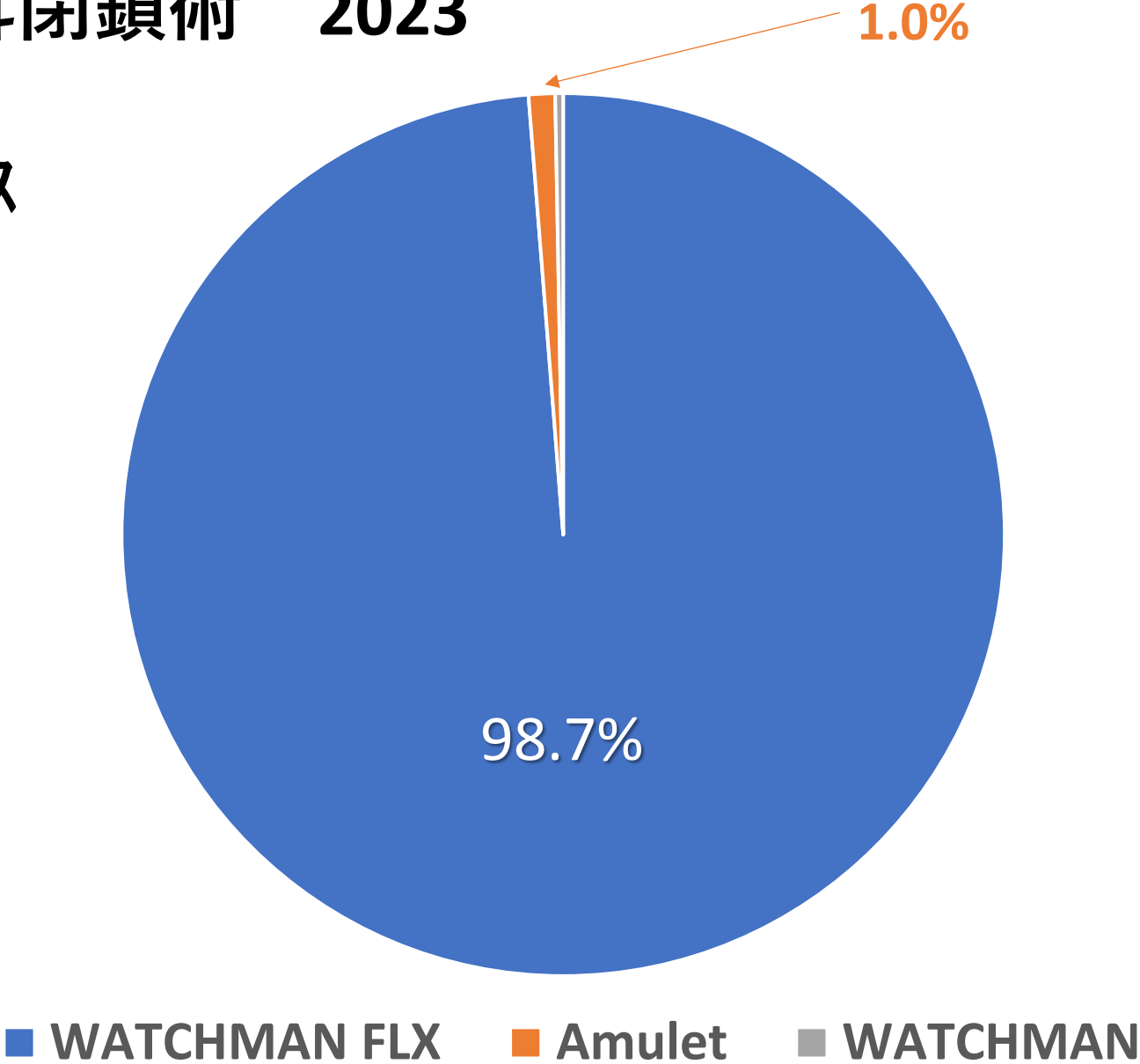
經皮的左心耳閉鎖術 2023

男性 69.2% [718/1037]
年齡 79 (74 - 83) [n=1037]



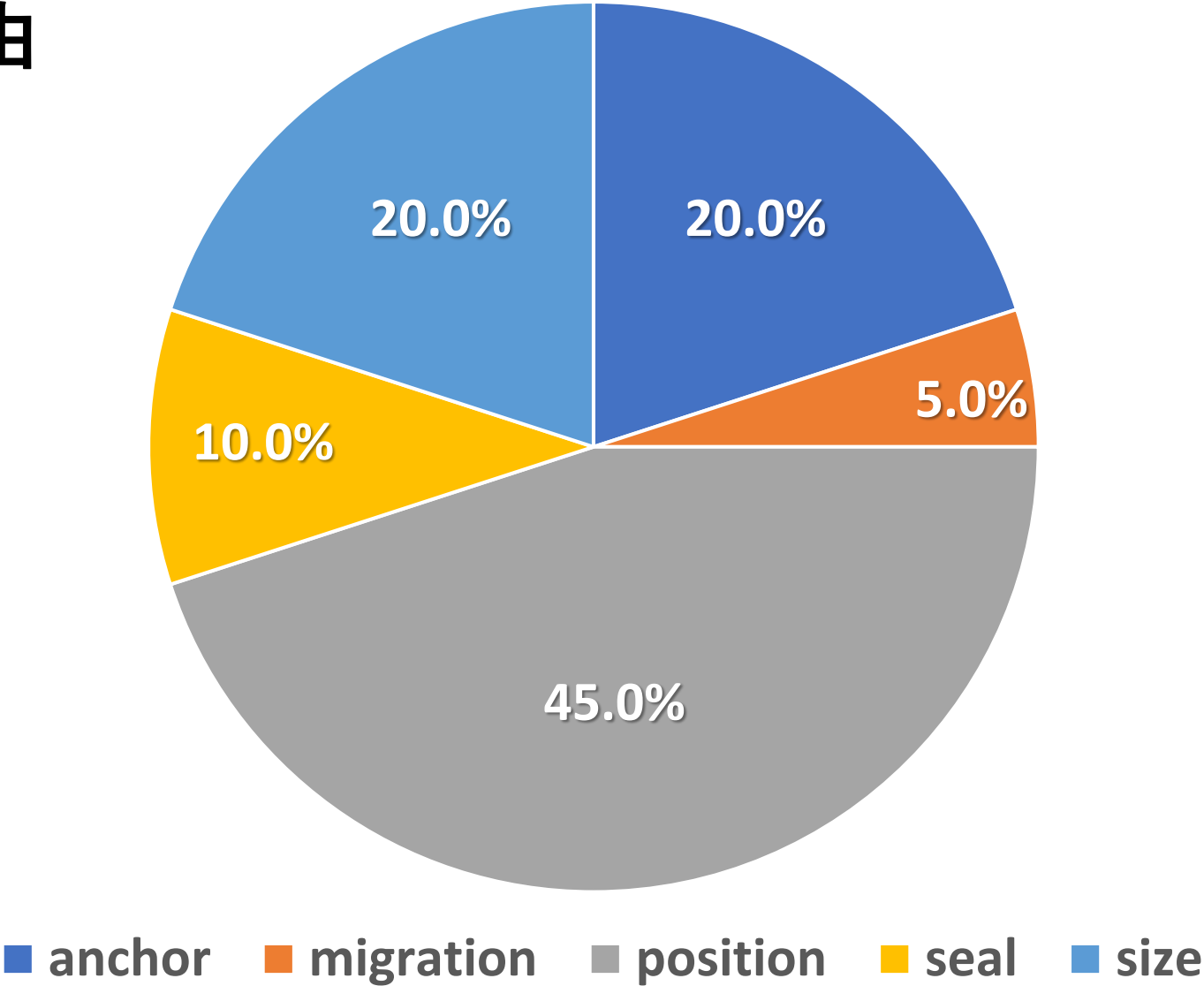
経皮的左心耳閉鎖術 2023

植込みデバイス

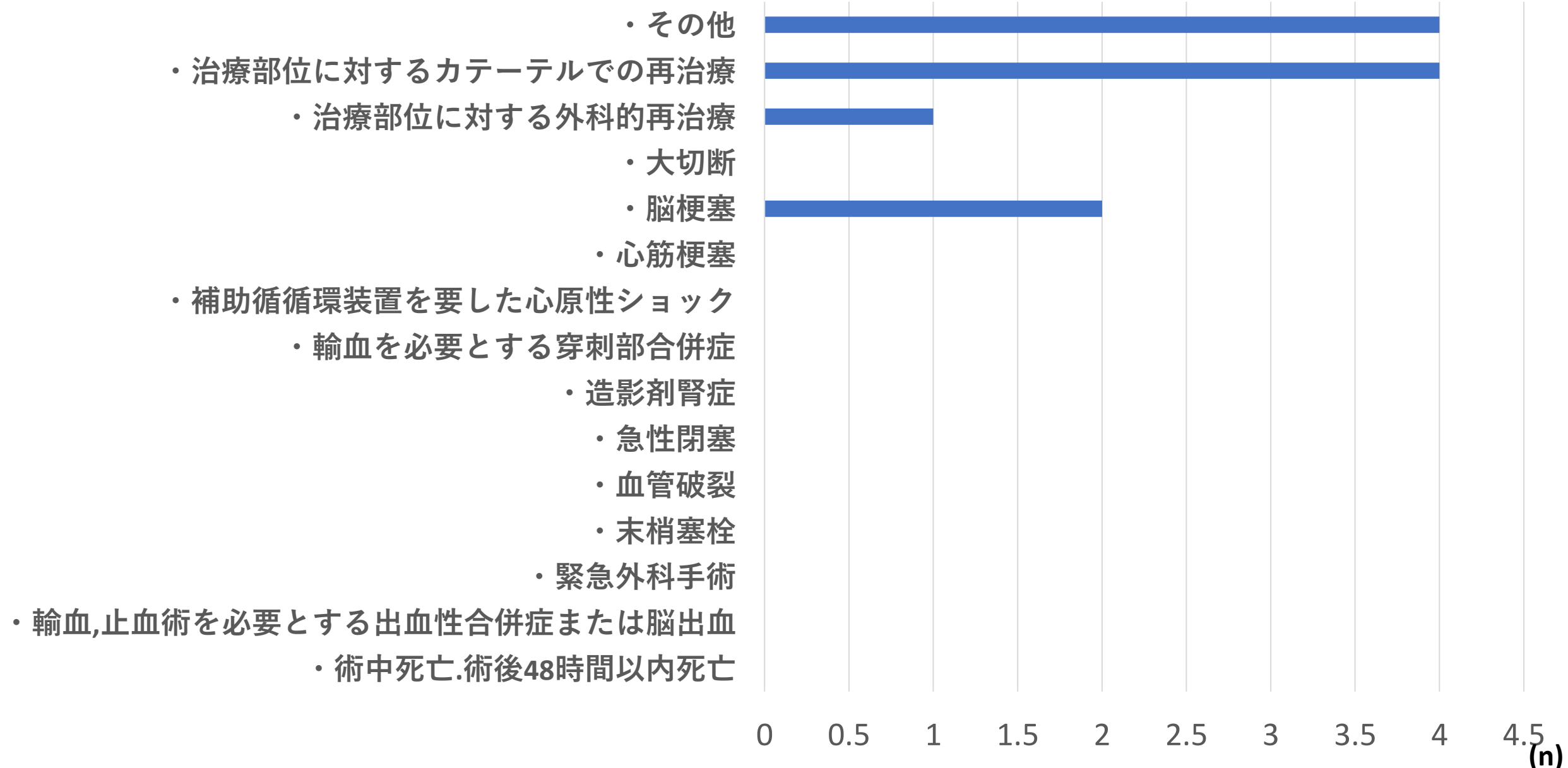


經皮的左心耳閉鎖術 2023

不成功理由
N=20



経皮的左心耳閉鎖術 2023 合併症



J-SHD データ集計より

- 多くの症例をご登録頂きありがとうございました
- SHDインターベンションの多くはCVIT会員により実施され、今後益々発展すると予想されます
- SHD / EVT に関しても教育カリキュラムを充実させ、専門医制度とリンクしております
- 引き続き、全例登録をよろしくお願い致します